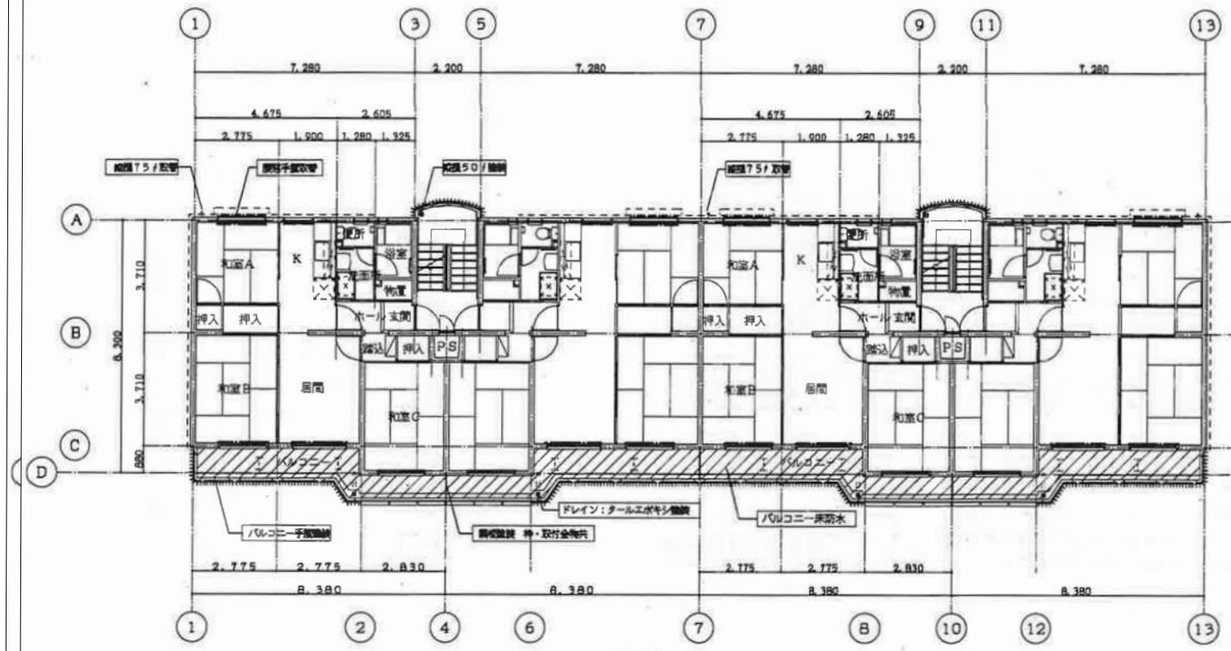
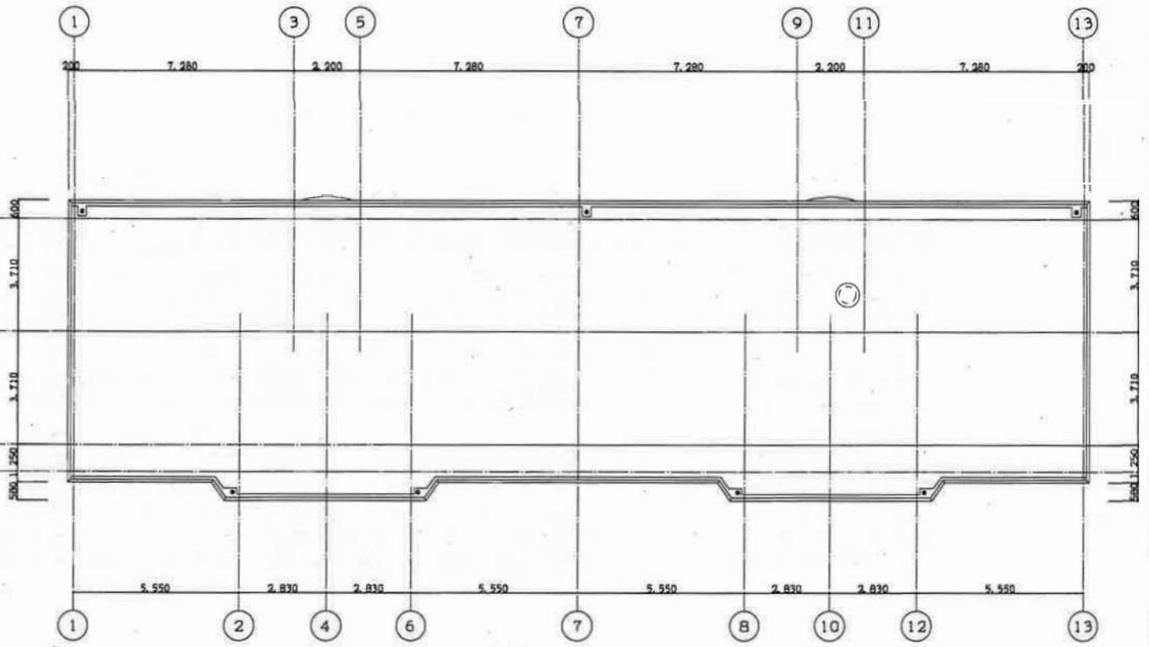
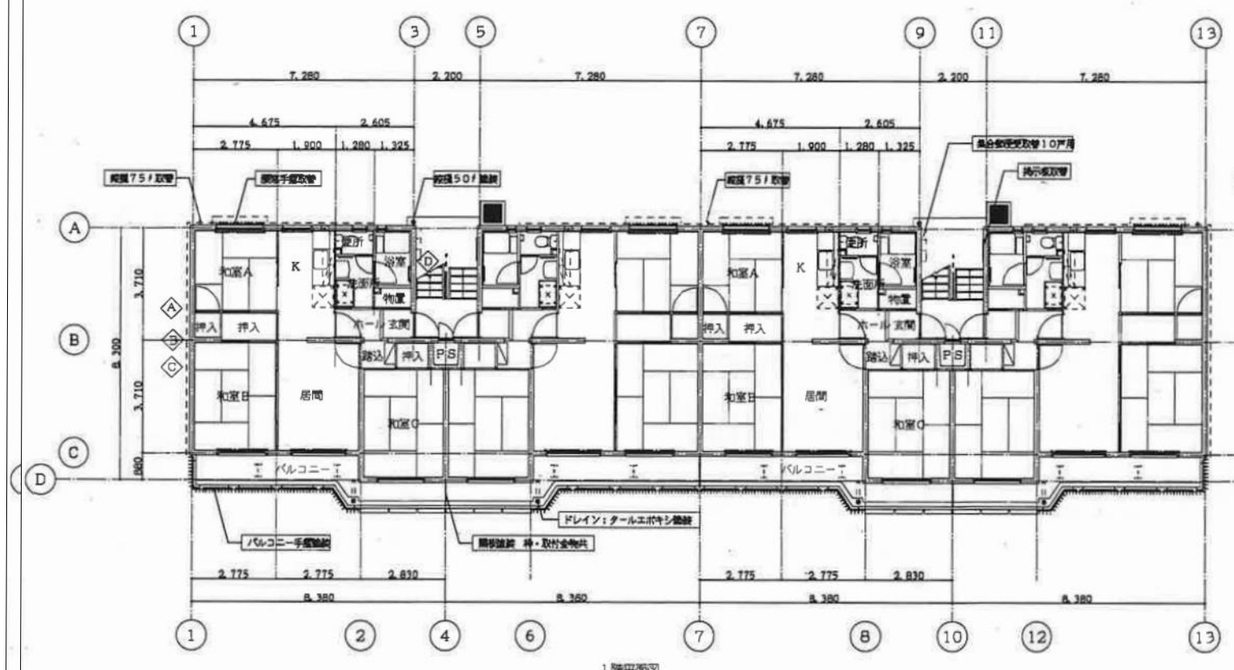


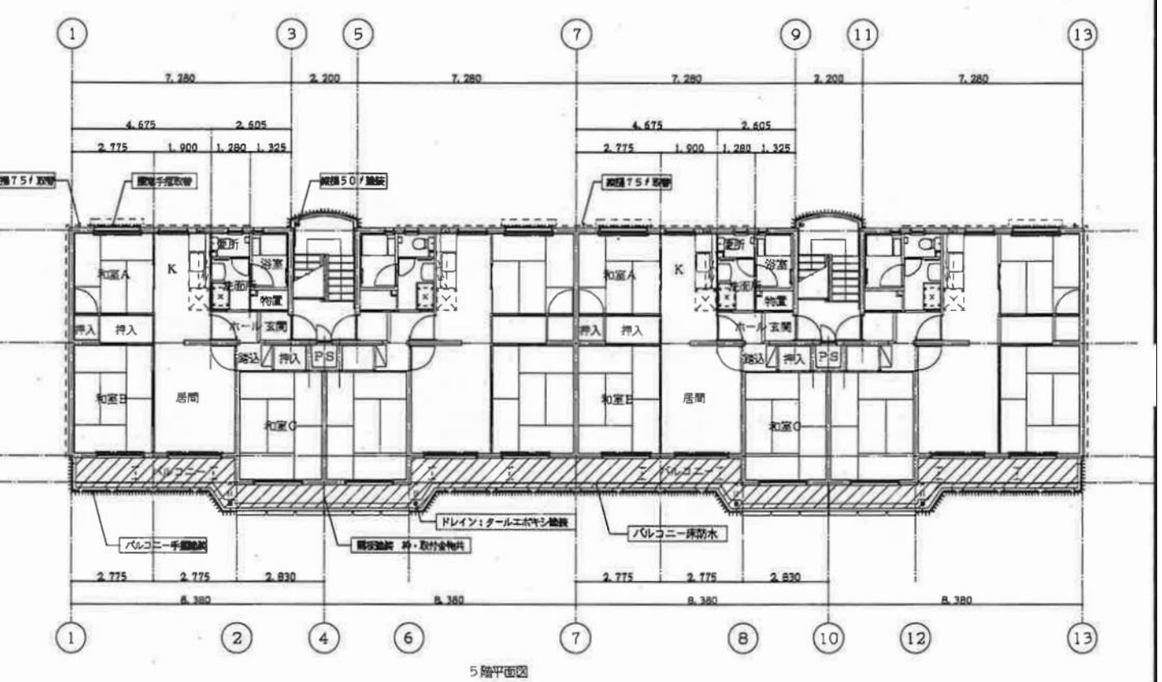
2～4階平面図



屋根伏図



1階平面図



5階平面図

凡例

バルコニー床防水（2階以上）	
結露防止（外断熱工法）範囲	

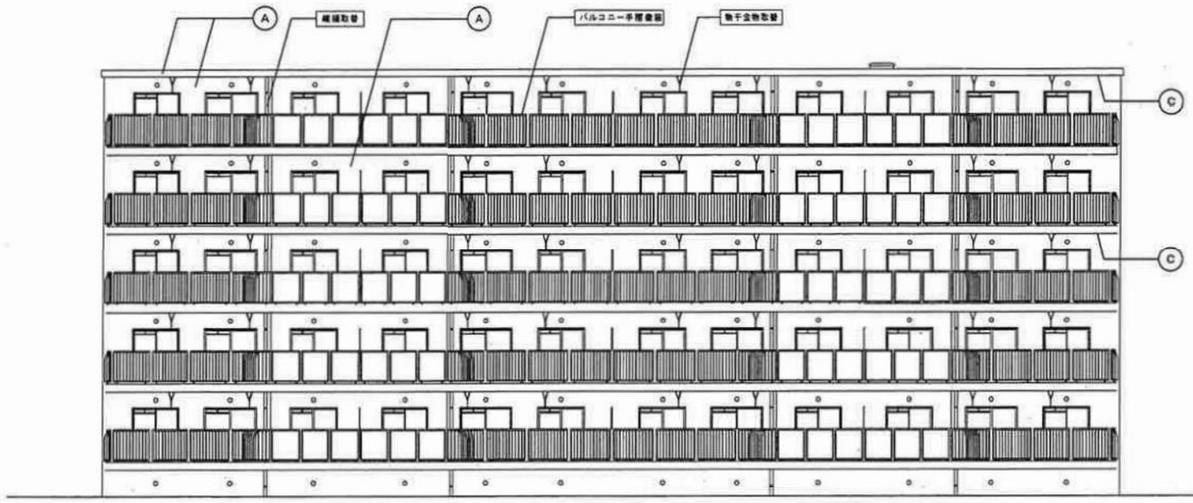
＊改修範囲は全戸共通とする。

		w	h	d	
A	電気盤	600	700	200	OP塗装
B	電気盤	600	800	200	OP塗装
C	電話盤	600	800	200	OP塗装
D	水道盤	400	400	200	OP塗装

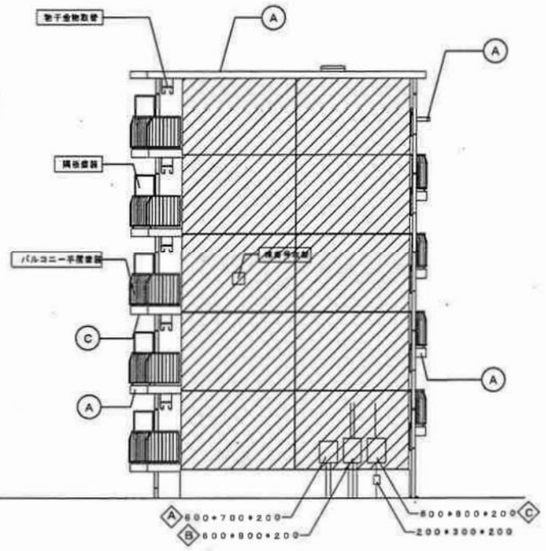
外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

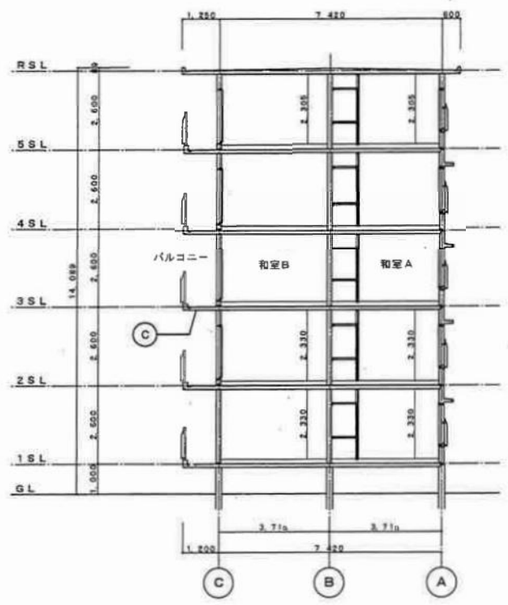
工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-20
図面名	PC-c-5N-20　平面図（2・4・6号棟）	縮尺	（78/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	



南立面図　1／100

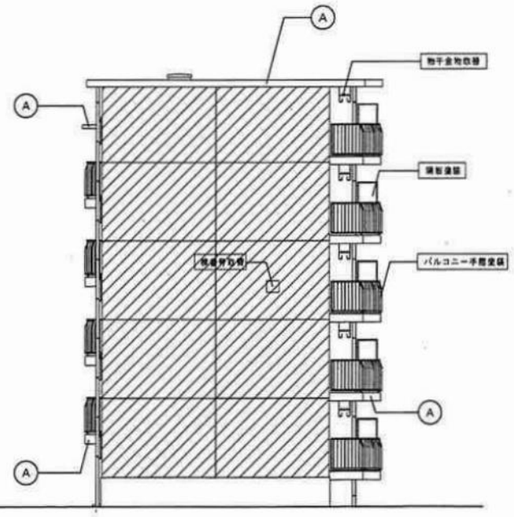


東立面図　1／100



断面図　1／100

北立面図　1／100



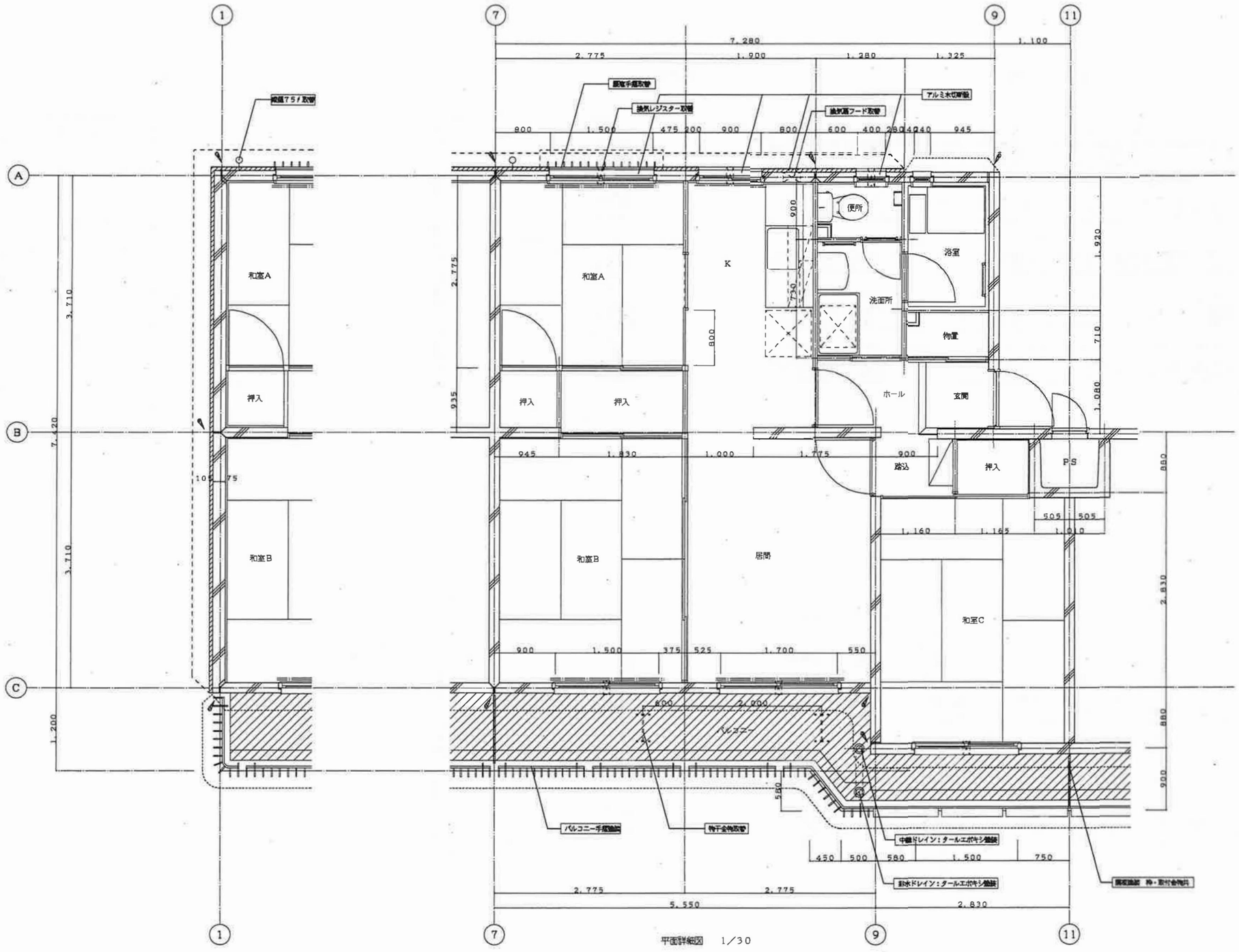
西立面図　1／100

凡例			
		外壁結露防止の上マスチック塗材（MR－AE）	＊改修範囲は全戸共通とする。
	A	外壁塗装等　マスチック塗材（MR－AE）	
	B	外壁鉄部塗装等　ケレンの上ＯＰ塗装	
	C	リフレッシュペイント（RP）塗装	

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-21
図面名	PC-c-5N-20　立面図・断面図（2・4・6号棟）	縮尺	（79/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

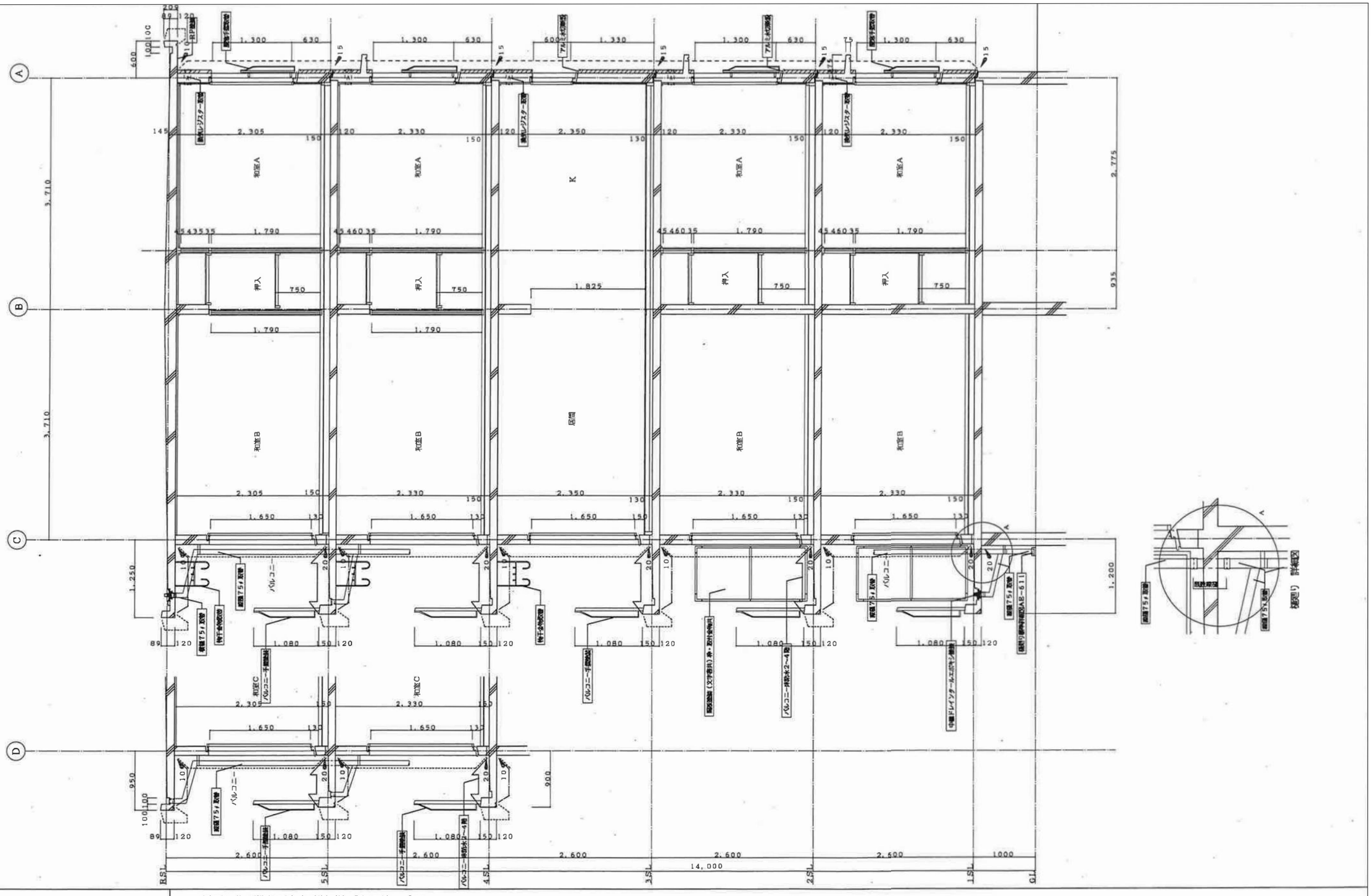


凡例	（線）（面）	マスチック塗装	バルコニー床防水（２階以上）	外壁目地シーリング補修（PC外壁一本目地防水工法）＊数字は目地巾 16	＊改修内容
					換気レジスター：100φ外部ガラリ取替（3カ所）　ドレイン：鋳鉄製75φタールエポキシ塗装
	（線）	リフレッシュペイント（R.P）塗装			敷桶取替：硬質塩ビ管VU－75　アルミ水切板新設（7ヶ）
					竪手摺取替：スチール製をアルミ製に取替
	（線）（面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装			バルコニー手摺塗装：スチール製OP塗装
					物干金物取替：アルミ製

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-22
図面名	PC-c-5N　平面詳細図（1～7号棟）	縮尺	（80/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	



凡例

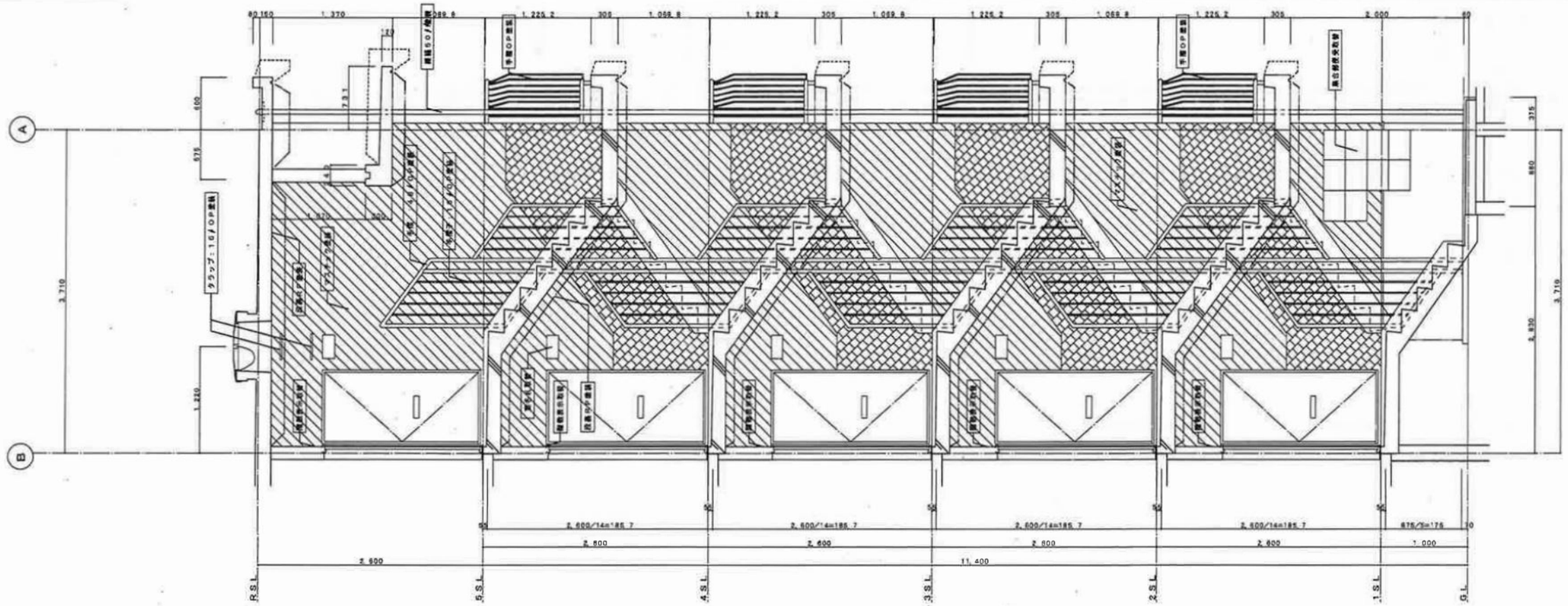
（線） （面）	マスチック塗装	外壁目地シーリング補修（ＰＣ外壁一本目地防水工法）＊数字は目地巾　２０
（線）	リフレッシュペイント（ＲＰ）塗装	複目地　ベランダ及び屋上床端間の下部目地巾２０ｍｍ 一般ベランダ床端間下部目地巾１０ｍｍ
（線） （面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装	基礎取合目地巾１５ｍｍ 一階ベランダ床端間下部・基礎目地巾２０ｍｍ

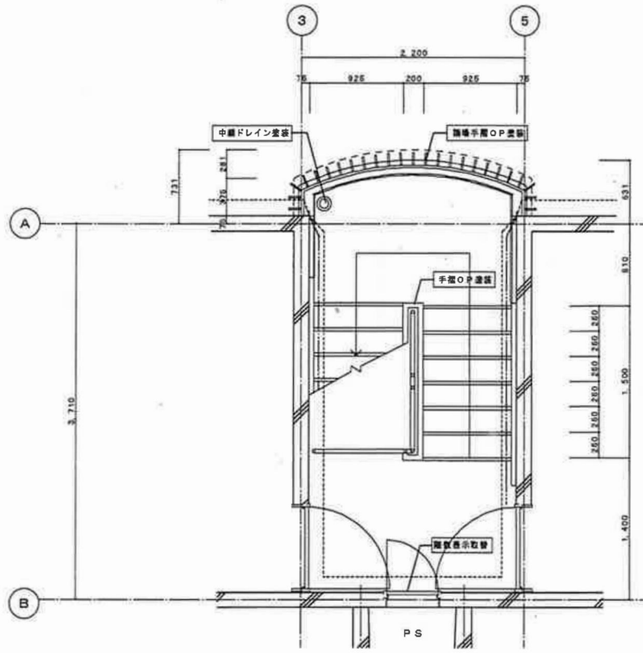
外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

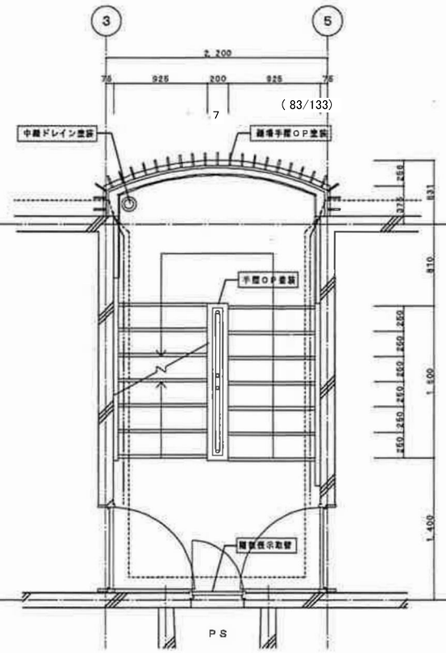
工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事
図面名	PC-c-5N　矩計図（1～7号棟）　縮尺
	船橋市建設局建築部建築課　令和７年度

図面番号 K-23

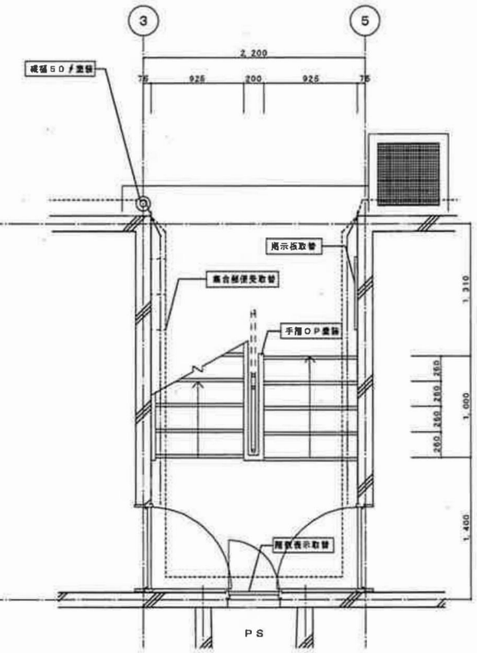




5階平面　1／30



2～4階平面　1／30



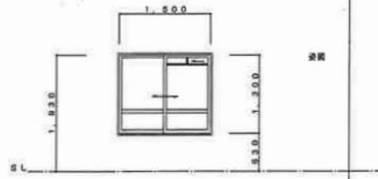
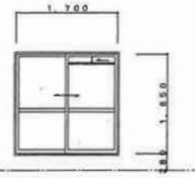
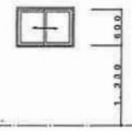
1階平面　1／30

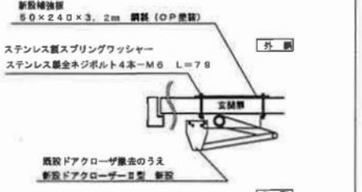
凡例				
（線） （面）	マスチック塗装	（線） （面）	有光沢合成樹脂エマルジョンペイント（GP）塗装	
（線）	リフレッシュペイント（RP）塗装			
（線） （面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装			

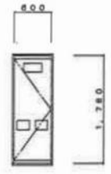
外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-24
図面名	PC-c-5N　階段詳細図（1～7号棟）	縮尺	（82/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

記号		1 / AW		2 / AW		3 / AW		4 / AW		5 / AW			
姿図													
場所・数量（各住戸）	和室A	1	和室B、C	2	居間	1	キッチン	1	便所	1		
材料・仕上	アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製			
硝子												
金物・備考												

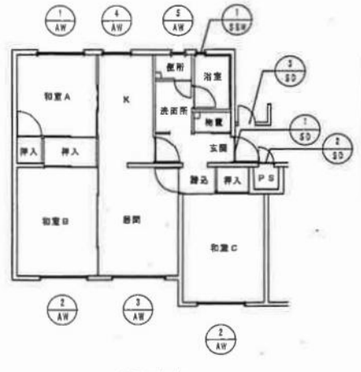
記号		1 / SD	ＯＰ塗装（枠共） 両面、ドアクローザー取替				1 / SSW					
姿図												
場所・数量（各住戸）	玄関	1					浴室	1				
材料・仕上	鋼製ＯＰ						ステンレス製					
硝子												
金物・備考												

記号		2 / SD	ＯＰ塗装（枠共） 両面	3 / SD	ＯＰ塗装（枠共） 両面							
姿図												
場所・数量	ＰＳ（階段室）	1、3、5、7号棟 50 2、4、6号棟 30		1階住戸床下点めロ	1、3、5、7号棟 12 2、4、6号棟 6							
材料・仕上	鋼製ＯＰ			鋼製ＯＰ								
硝子												
金物・備考												

玄関扉ドアクローザ取替

備考

＊）既設ドアクローザ跡は体裁良く補修する。



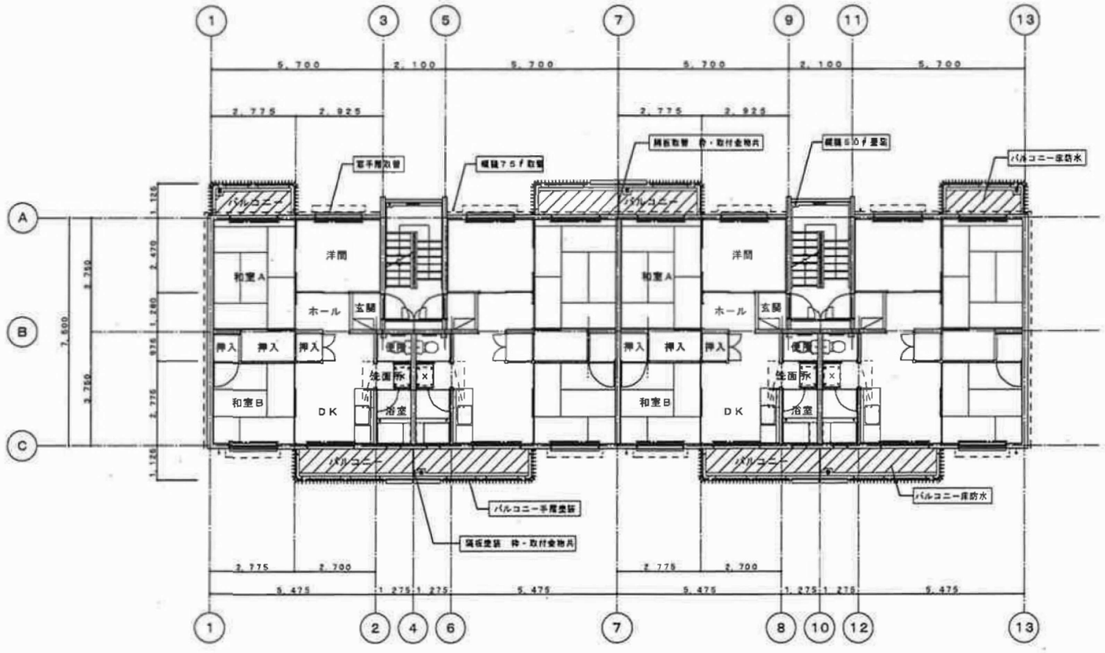
住戸キープラン

住戸数	
1号棟	30戸
2号棟	20戸
3号棟	30戸
4号棟	20戸
5号棟	30戸
6号棟	20戸
7号棟	30戸
計	180戸

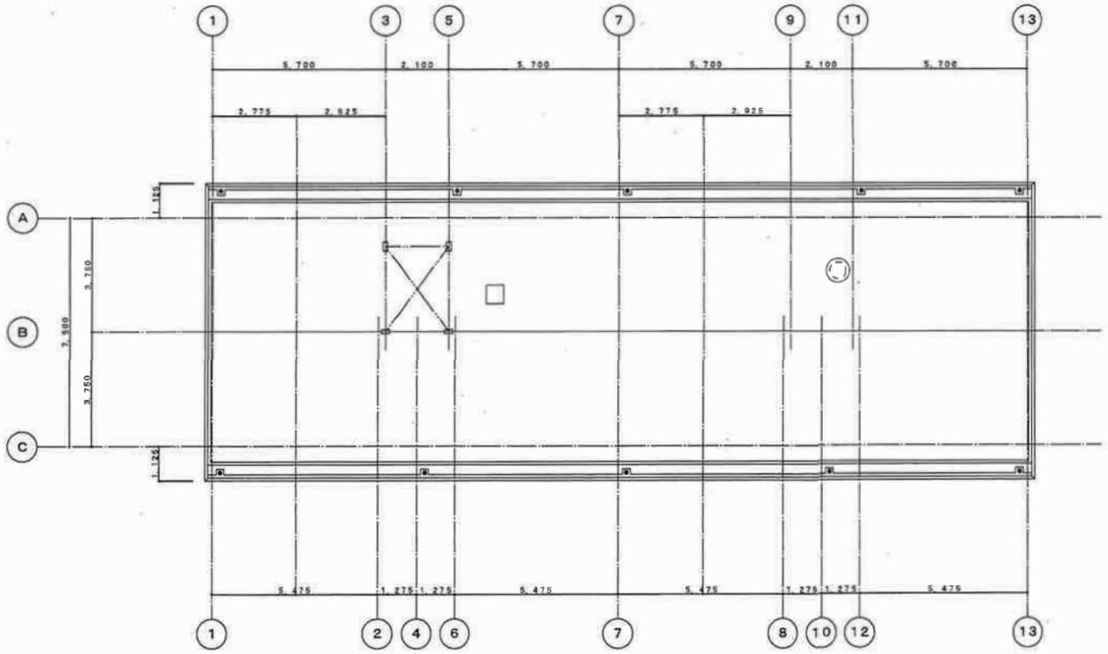
外壁改修その他工事（H15） 既存図面

有限会社 佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所 千葉県知事登録 第1-2012-6537号
一級建築士登録 第241683号 佐藤暢彦

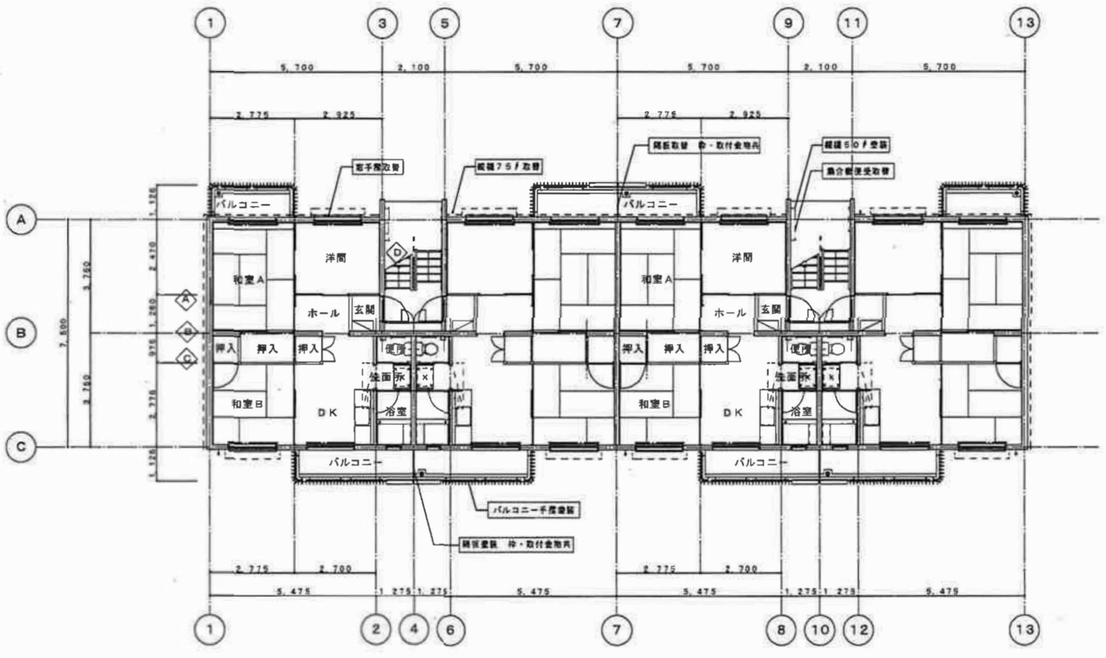
工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-25
図面名	PC-c-5N 建具表（1～7号棟）	縮尺	（83/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	



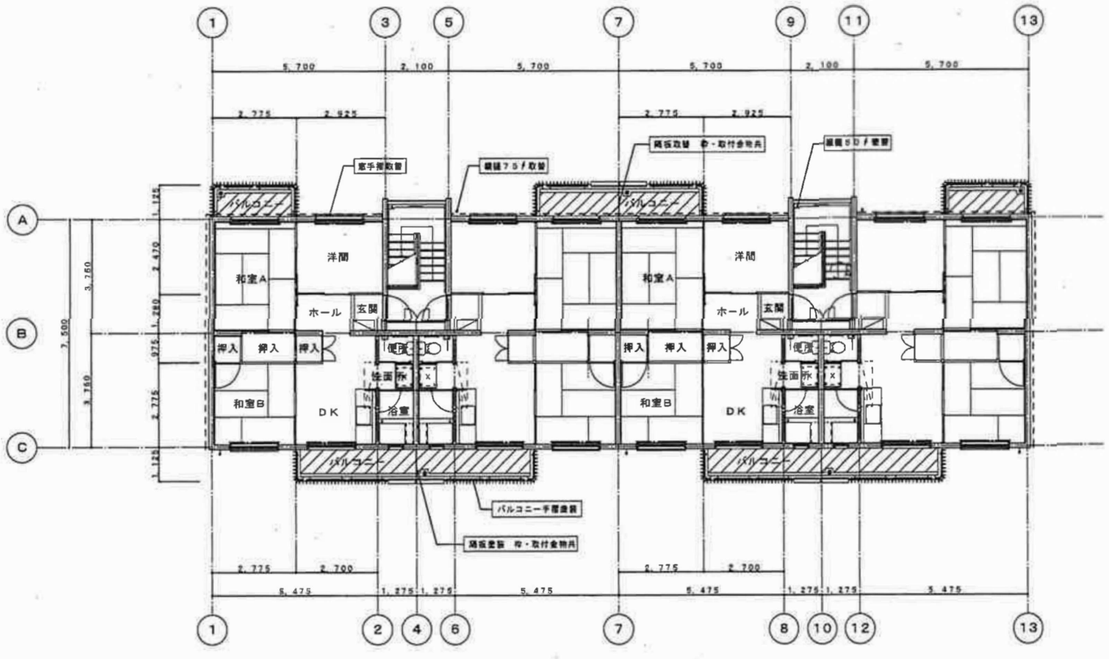
2～4階平面図



屋根伏図



1階平面図



5階平面図

凡例

	バルコニー床防水（2階以上）
- - - - - -	結露防止（外断熱工法）範囲

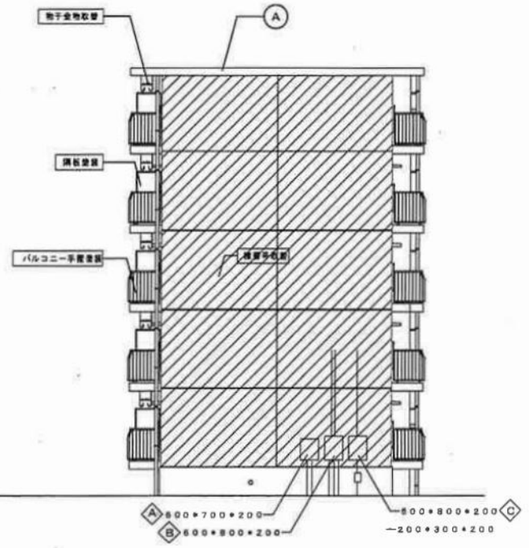
		w	h	d	
A	電気盤	600	700	200	OP塗装
B	電気盤	500	800	200	OP塗装
C	電話盤	600	800	200	OP塗装
D	水道盤	400	400	200	OP塗装

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

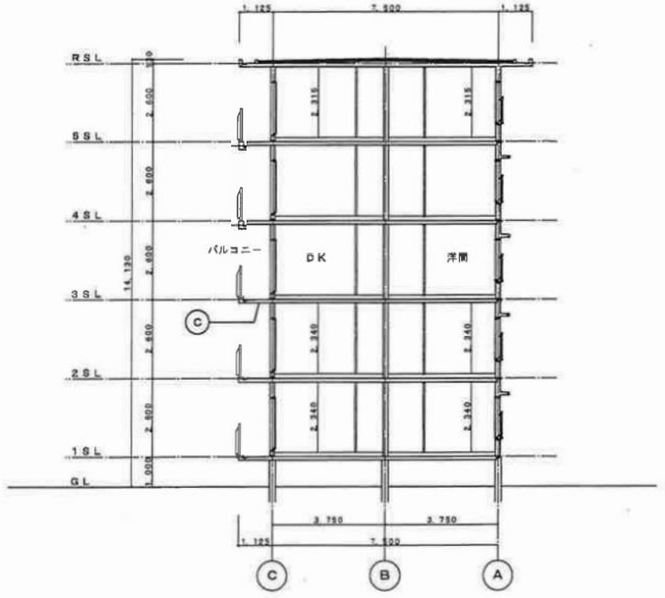
有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤幡彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-26
図面名	PC-b-5N　平面図（8号棟）	縮尺	（84/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

南立面図　1／100

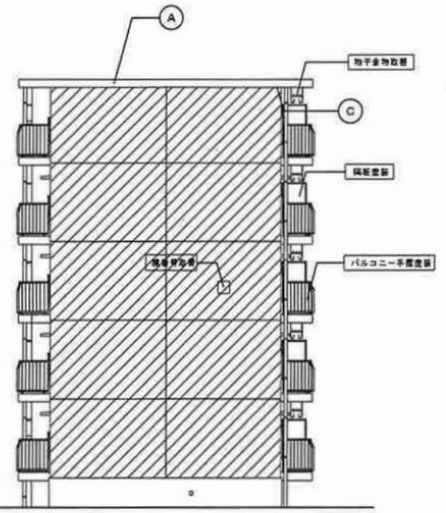


東立面図　1／100



断面図　1／100

北立面図　1／100



西立面図　1／100

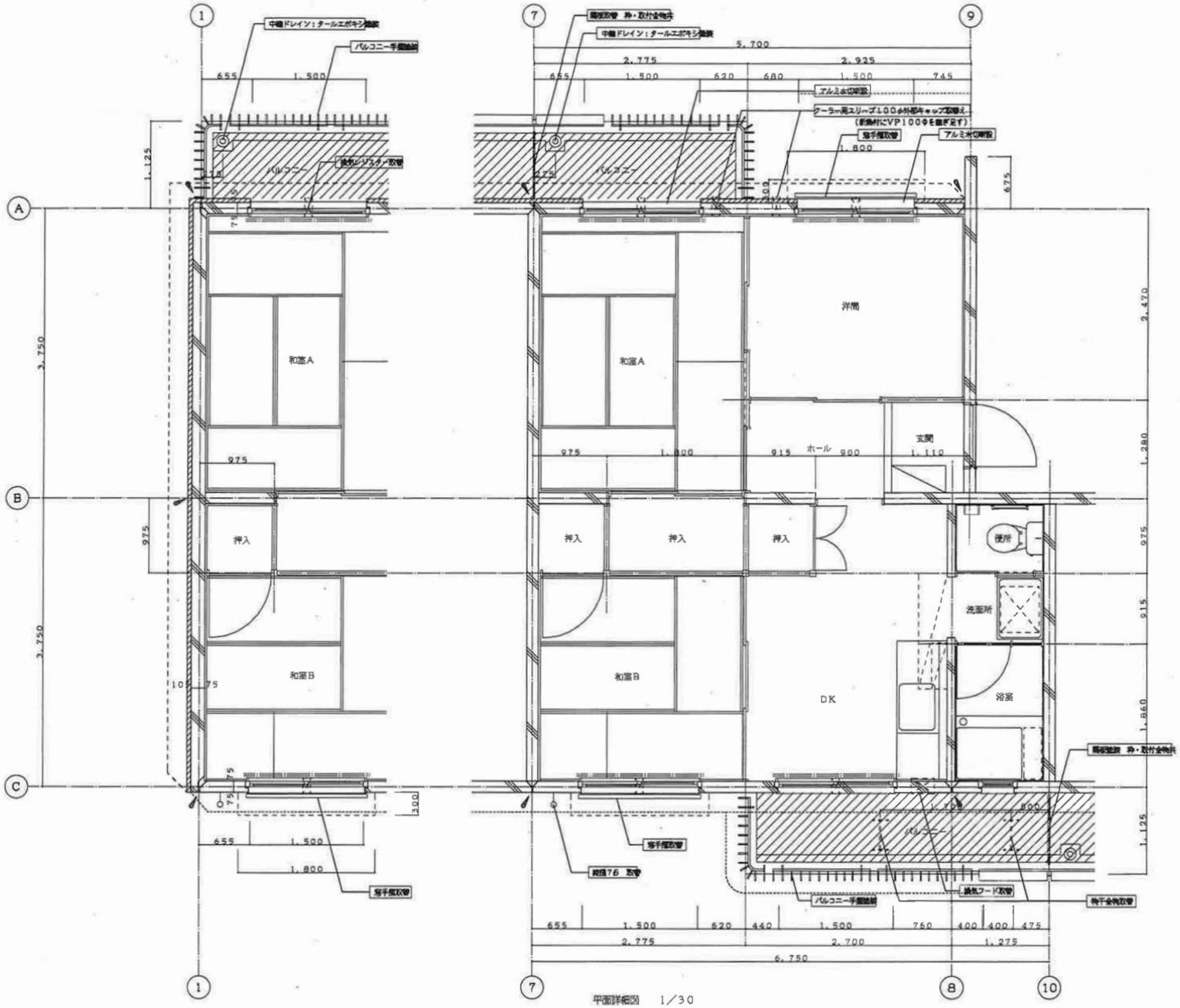
凡例		
	▨	外壁結露防止の上マスチック塗材（MR－AE）
	A	外壁塗装等　マスチック塗材（MR－AE）
	B	外壁鉄部塗装等　ケレンの上ＯＰ塗装
	C	リフレッシュペイント（RP）塗装

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事
図面名	PC-b-5N　立面図・断面図（8号棟）
縮尺	
船橋市建設局建築部建築課	令和７年度

図面番号 K-27（85/133）



凡例

（線）（面）	マスチック塗装	バルコニー床防水（2階以上）	外壁目地シーリング補修（PC外壁一本目地防水工法）●数字は目地巾 16
（線）	リフレッシュペイント（RP）塗装		
（線）（面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装		

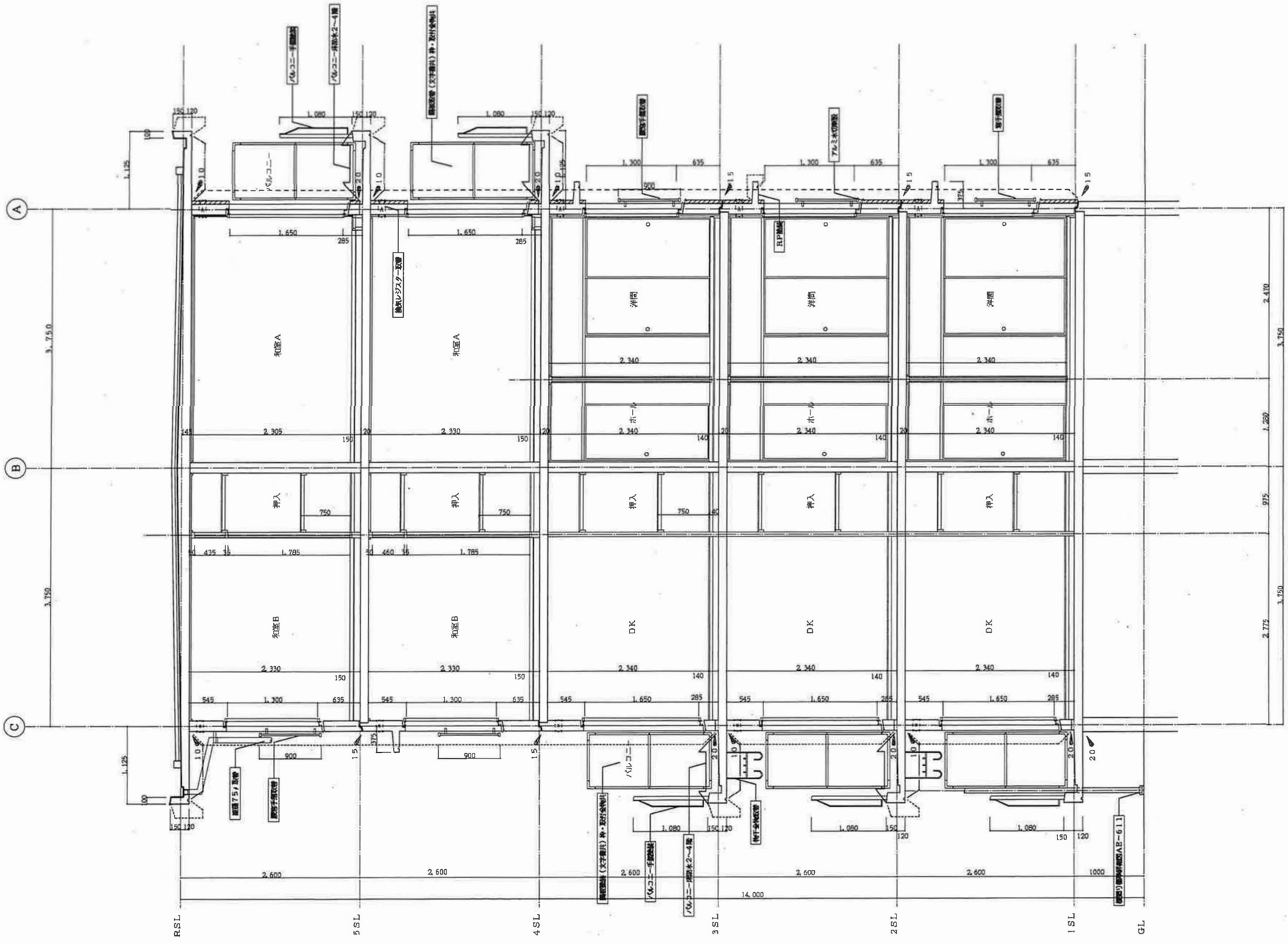
●改修内容

換気扇フード　200φ用　取替	中継ドレイン：鋳鉄製75φタールエポキシ塗装
給湯取替：硬質塩ビ管VU－75	北側隔板取替、枠取付金物共
笠手摺取替：スチール製をアルミ製に取替	換気レジスター100φ外部ガラリ取替　（北側結露防止改修箇所）
バルコニー手摺塗装：スチール製OP塗装	アルミ水切新設　P2
物干金物取替：アルミ製	

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-28
図面名	PC-b-5N　平面詳細図（8号棟）	縮尺	（86/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	



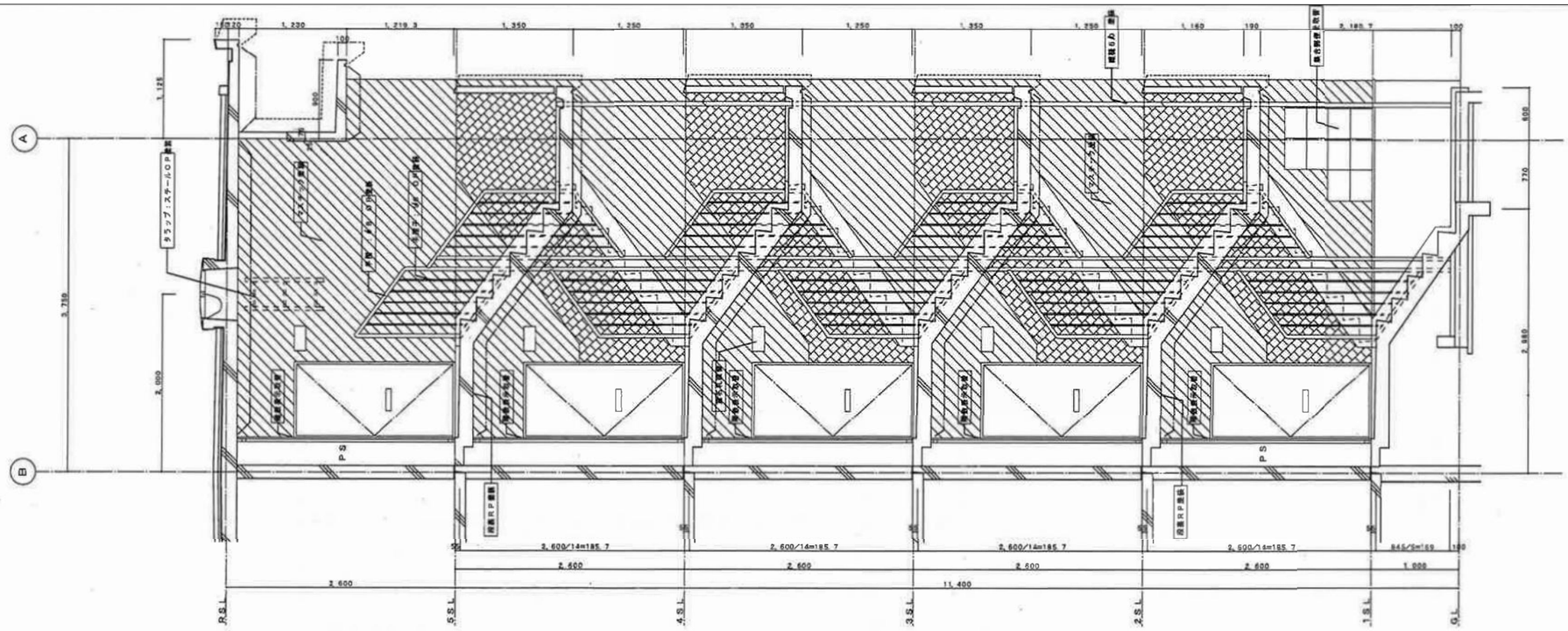
凡例

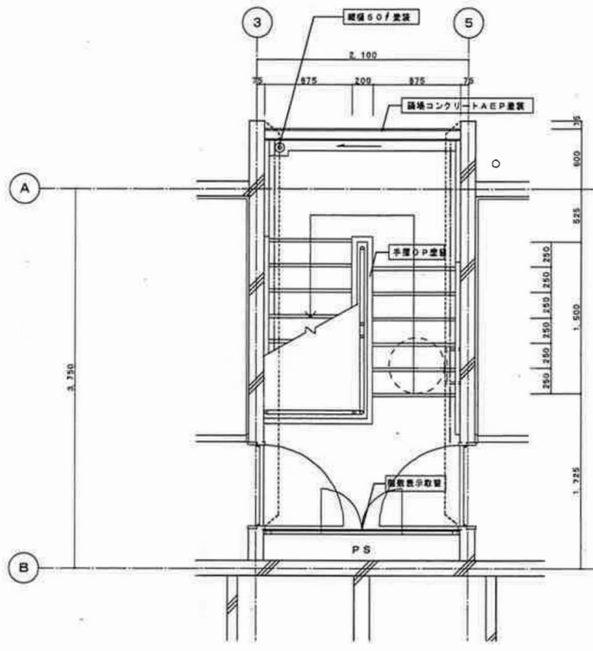
（線） （面）	マスチック塗装	外壁目地シーリング補修（ＰＣ外壁一本目地防水工法）＊数字は目地巾　20
		複目地　ベランダ及び室上床版間の下部目地巾２０ｍｍ
（線）	リフレッシュペイント（ＲＰ）塗装	＊一般ベランダ床版間下部目地巾１０ｍｍ
		基礎取合目地巾１５ｍｍ
（線） （面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装	一階ベランダ床版間下部・基礎目地巾２０ｍｍ

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

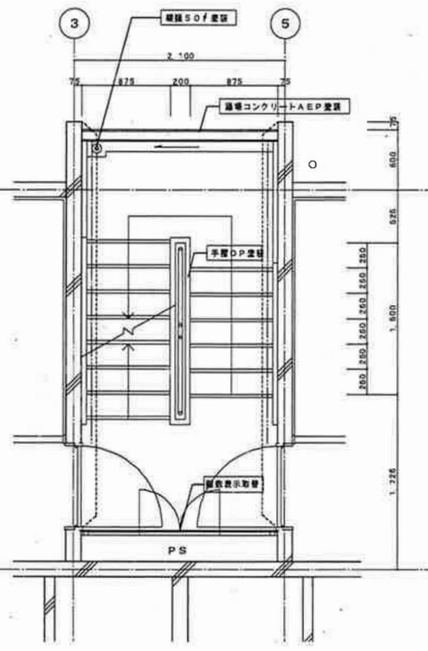
有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-29
図面名	PC-b-5N　矩計図（8号棟）	縮尺	（87/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

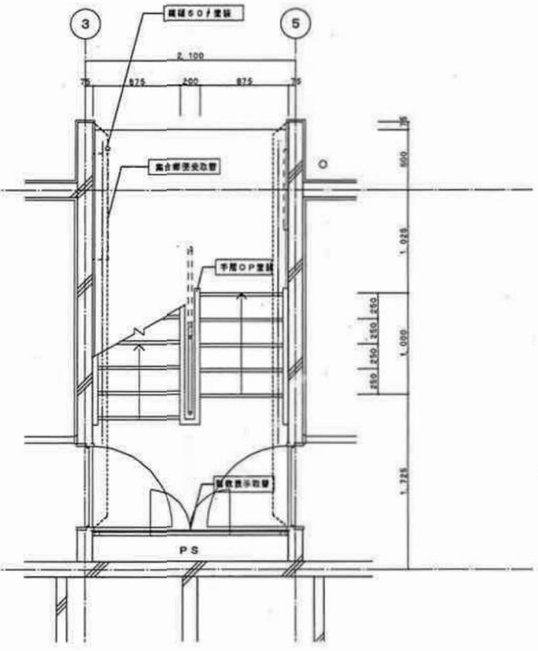




5階平面　1／30



2～4階平面　1／30



1階平面　1／30

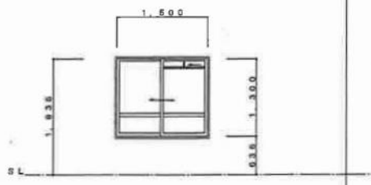
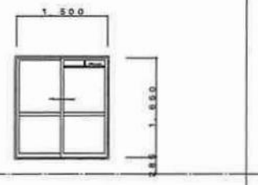
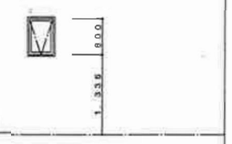
凡例

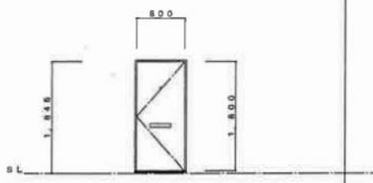
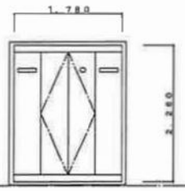
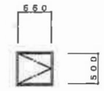
（線）（面） マスチック塗装		（線）（面）	有光沢合成樹脂エマルジョンペイント（GP）塗装
（線） リフレッシュペイント（RP）塗装			
（線）（面）	結露防止（外断熱工法）の上マスチック塗装		

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

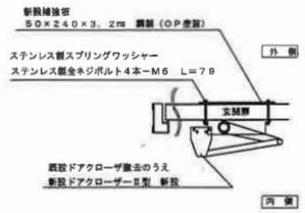
工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-30
図面名	PC-b-5N　階段詳細図（8号棟）	縮尺	（88/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

記号		1 AW		2 AW		3 AW					
姿図											
場所・数量		洋間、和室B	40	和室A、DK	40	和室A	20				
材料・仕上		アルミ製		アルミ製		アルミ製					
硝子											
金物・備考											

記号		1 SD	OP塗装管（枠共） 両面、ドアクローザー取替	2 SD	OP塗装管（枠共） 両面	3 SD	OP塗装管（枠共） 両面				
姿図											
場所・数量		玄関	20	PS（階段室）	10	1	住戸床下改め口	2			
材料・仕上		鋼製OP		鋼製OP			鋼製OP				
硝子											
金物・備考											

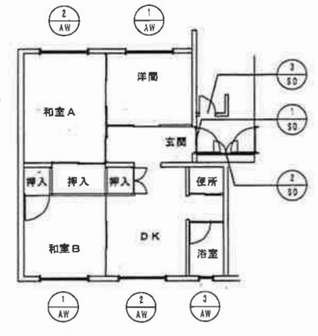
記号											
姿図											
場所・数量											
材料・仕上											
硝子											
金物・備考											

玄関扉ドアクローザ取替



備考

＊）既設ドアクローザ跡は体裁良く補修する。

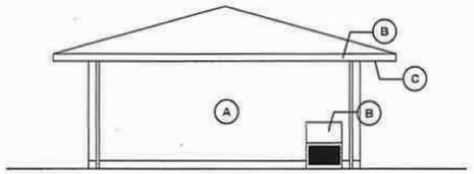


住戸キープラン 住戸数20戸

外壁改修その他工事（H15） 既存図面

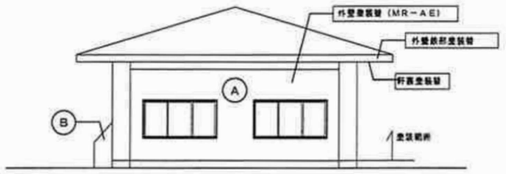
有限会社 佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所 千葉県知事登録 第1-2012-6537号
一級建築士登録 第241683号 佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-31
図面名	PC-b-5N 建具表（8号棟）	縮尺	（89/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和7年度	



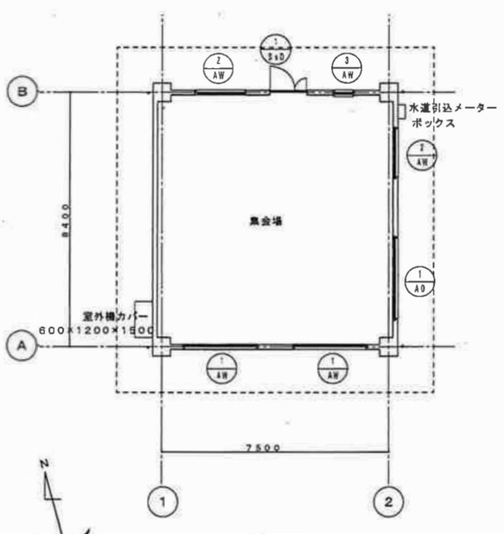
西立面図　1／100

北立面図　1／100

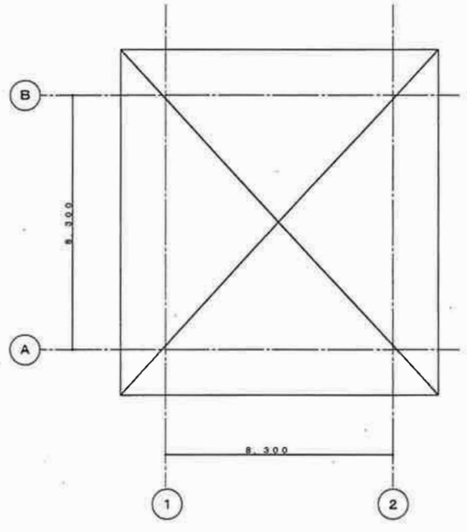


南立面図　1／100

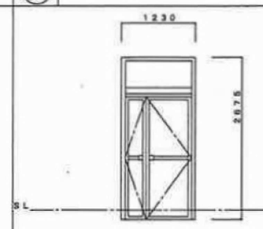
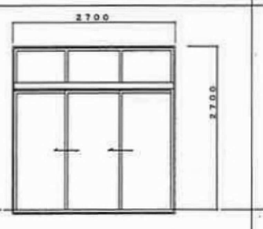
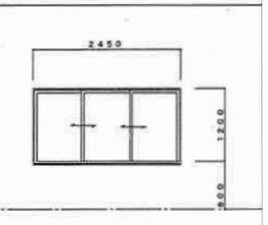
東立面図　1／100

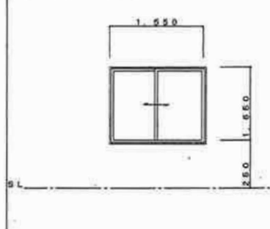


1階平面図



屋根伏図

記号	名称	1／S＝0	1／A9	1／A W
姿図				
場所・数量		集会所　玄関　1	集会所　1	集会所　1
材料・仕上		ステンレス製	アルミ製	アルミ製
硝子				
金物・備考				

記号	名称	2／A W	3／A W	⊖
姿図				
場所・数量		集会所　2	集会所　1	
材料・仕上		アルミ製	アルミ製	
硝子				
金物・備考				

記号	名称			
姿図				
場所・数量				
材料・仕上				
硝子				
金物・備考				

外部仕上表　（既存）	
屋根	アスファルトシングル葺き（既存のまま）
軒裏　軒先	フレキシブル板⑦8吹付タイル＜塗装＞　スチールＯＰ塗装＜ＧＰ塗装＞
外壁	コンクリート打放し吹付タイル　＜塗装＞
腰	モルタル鏝毛引き（既存のまま）
備考	洋ピタテトイ　1カ所　＜取替＞　その他：幹トイ（既存のまま）

凡例

A	外壁塗装替　マスチック塗材（ＭＲ－ＡＥ）	
B	外壁鉄部塗装替　ケレンの上ＯＰ塗装	
C	天井塗替　リフレッシュペイント（ＲＰ）	

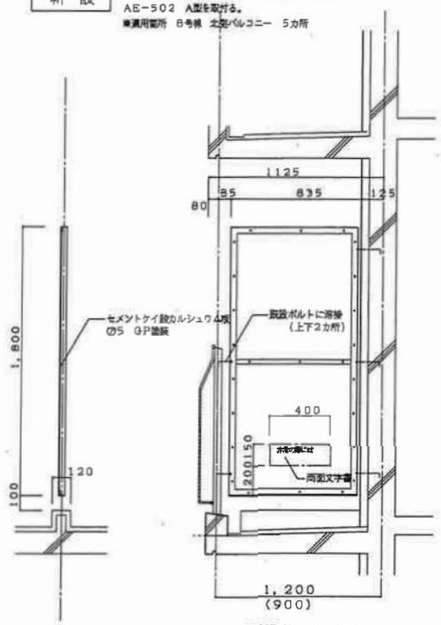
外壁改修その他工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤幡彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-32
図面名	集会所平面図・立面図・建具表・仕上表	縮尺	（90/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

バルコニー隔板　1／20

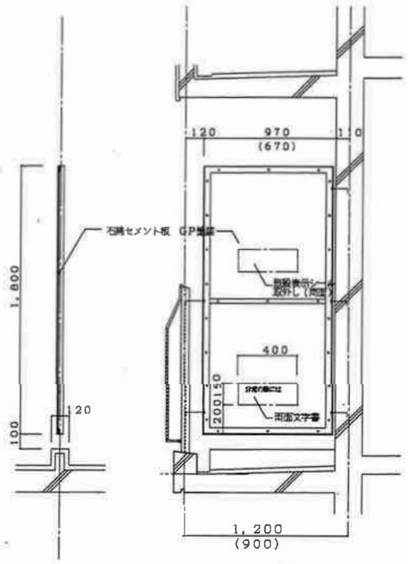
新　設　敷設　隔板を密着しバルコニー隔板置り（アルミ製）
AE－502　A型を取付る。
※適用箇所　8号棟　北側バルコニー　5カ所



詳細図　1／20

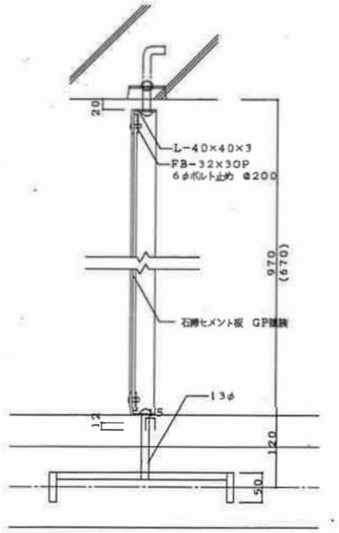
※文字書きは
「非常の際にはここを破って隣戸へ避難できます」
と表裏同面記入する。

改　修　※既設バルコニー隔板　鉄部OP塗装
※適用箇所　1～8号棟バルコニー（ただし8号棟　北側バルコニー　5カ所をのぞく）



詳細図　1／20

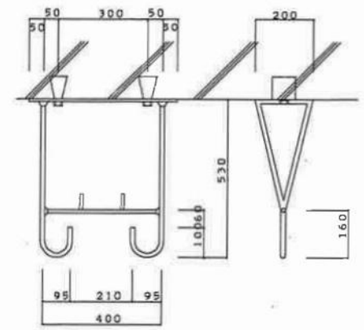
※文字書きは
「非常の際にはここを破って隣戸へ避難できます」
と表裏同面記入する。



取合詳細図　1／5

物干金物　1／10

既　存



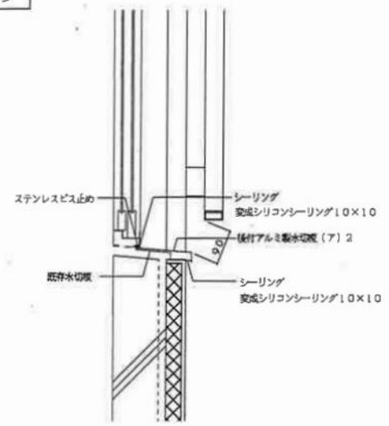
※既設物干金物は標準設計図による（鉄部亜鉛メッキの上OP塗り）

新　設

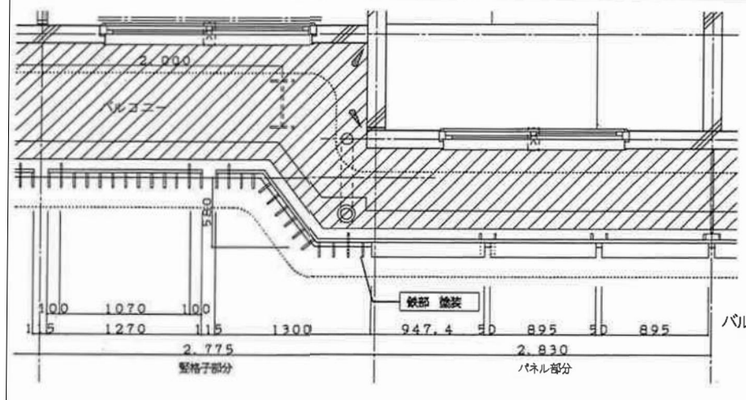
※新設　物干金物は標準設計図　バルコニー物干金物天井吊　AE－503を取付る。
1～5階とも全てアルミ製Ⅲ型（H＝780）とする。

後付アルミ製水切り取付図　NON

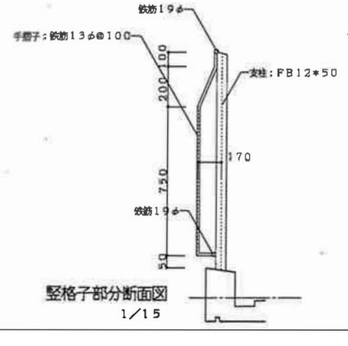
改　修



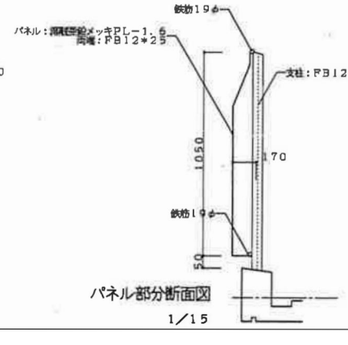
バルコニー手摺　1／15、1／25　（1～7号棟）（断面のみ8号棟含む）



バルコニー平面詳細図
1／25



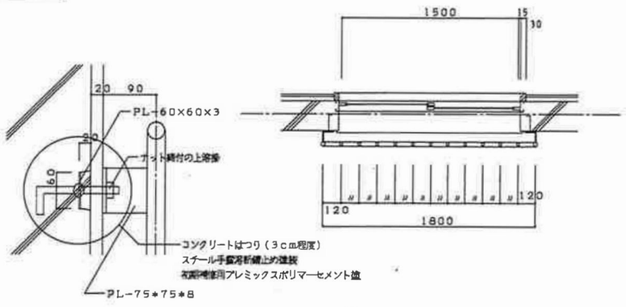
竪格子部分断面図
1／15



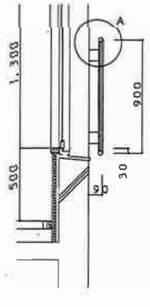
パネル部分断面図
1／15

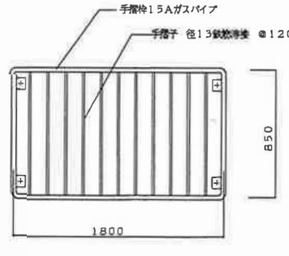
窓手摺　1／5、1／20

既存撤去

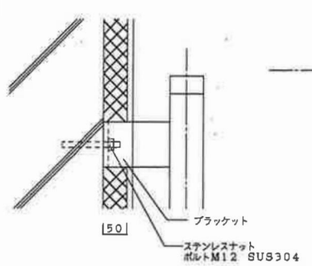


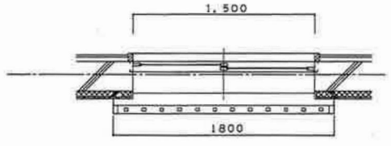
A詳細図　1／5



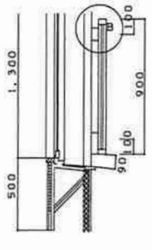


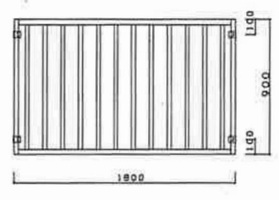
新　設





B詳細図　1／5





※　外壁窓アルミ製手摺　（取付詳細図　AE－736）による。
※　窓手摺取り付け高さは足がかりより850以上とする。
また、面台との空きは90以下とする。

外壁改修その他工事（H15）　既存図面

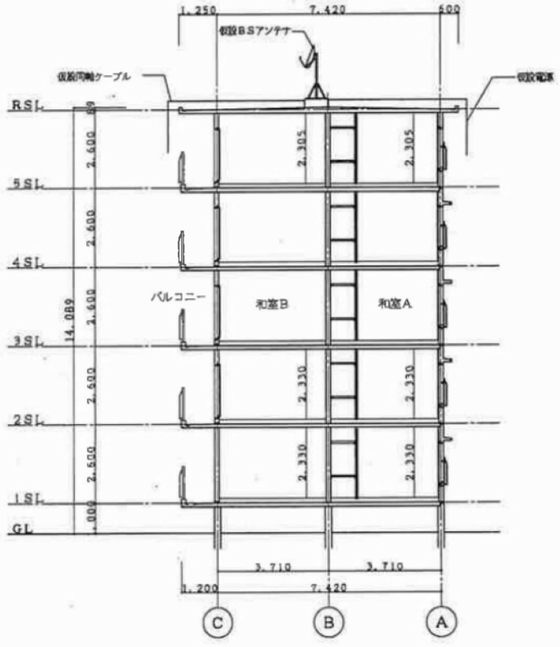
有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-33
図面名	部分詳細図（1）	縮尺	（91/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和7年度	

BSアンテナ機器設置位置しか所

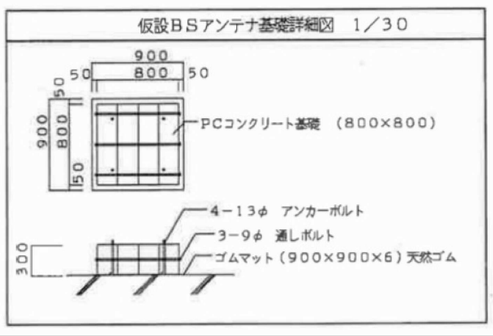
棟名	階数					棟名	階数					
8号棟	5F				○	7号棟	5F			○		
	4F		○		○		4F					
	3F		○				3F		○	○		○
	2F			○			2F	○				○
	1F						1F		○	○	○	○
6号棟	5F					5号棟	5F	○				
	4F	○					4F				○	
	3F						3F		○	○		○
	2F						2F	○	○			
	1F						1F					
4号棟	5F					3号棟	5F					
	4F						4F				○	
	3F						3F		○		○	○
	2F		○				2F	○				
	1F						1F					
2号棟	5F					1号棟	5F					
	4F	○					4F			○		○
	3F	○					3F				○	
	2F		○				2F				○	
	1F						1F					

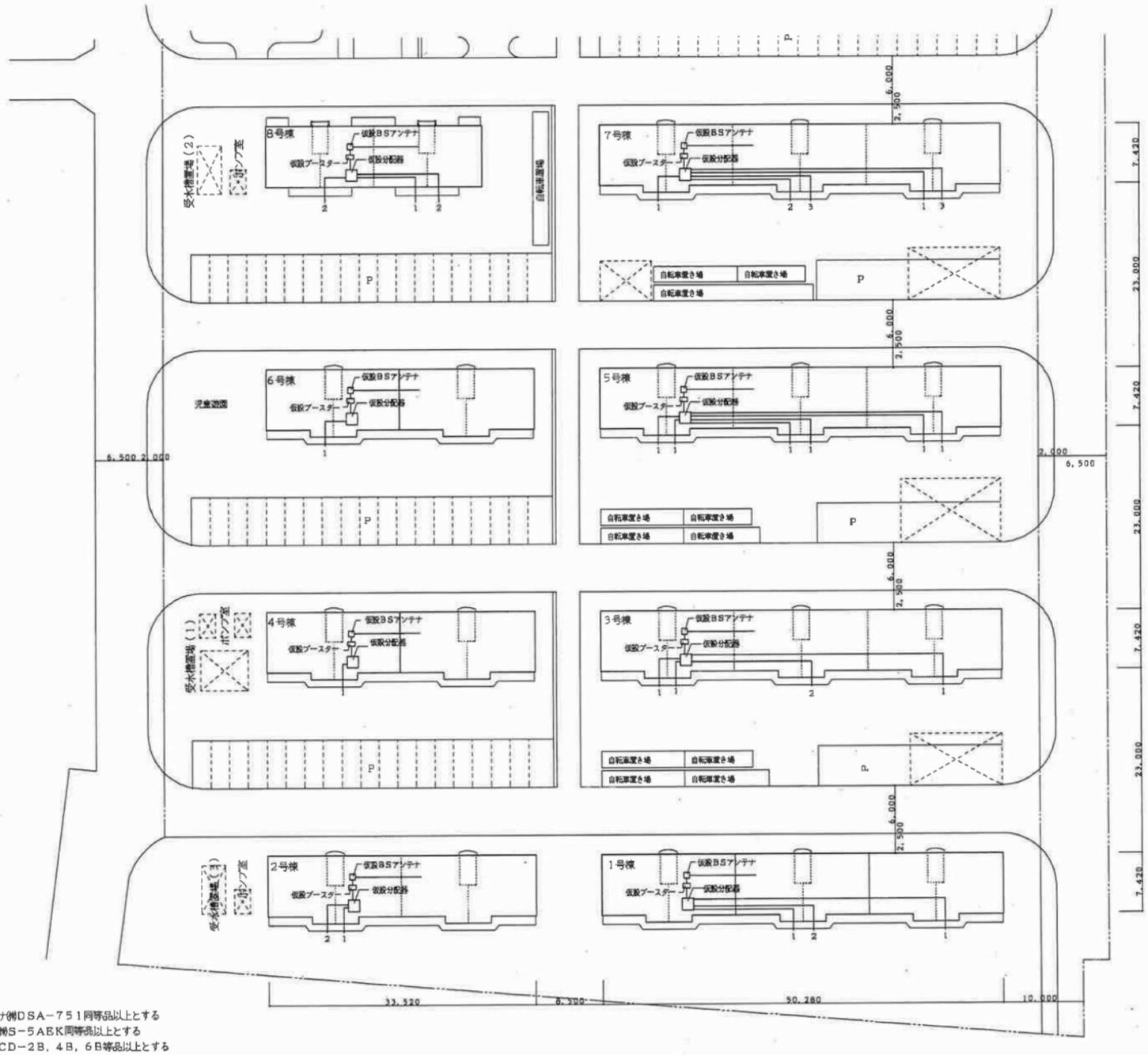
凡例	○BS
特記事項	リストは各棟両側各住戸南側バルコニーの設置を示す
	数量は台数を示す



各棟 断面図 1／100

仮設BSアンテナ基礎詳細図 1／30





配置平面図 1／300

注記
1．仮設BSアンテナはDXアンテナ側DSA－751同等品以上とする
2．仮設ブースターはDXアンテナ側S－5AEK同等品以上とする
3．仮設分配器は、DXアンテナ側CD－2B，4B，6B等品以上とする
4．ブースター及び分配器は（SUS・スチール）製箱付きとする
5．仮設同軸ケーブルはDXアンテナ側S－5C－FB同等品以上とし、各住戸部分に5m付とする
6．工事完了後は撤去すること
7．仮設電源は、工事用電源から供給すること
8．末端の数値65dB以上確認すること

外壁改修その他工事（H15） 既存図面

有限会社 佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所 千葉県知事登録 第1-2012-6537号
一級建築士登録 第241683号 佐藤幡彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事	図面番号	K-34
図面名	仮設アンテナ 配置図 詳細図（1～8号棟）	縮尺	（92/133）
	船橋市建設局建築部建築課	令和7年度	

工事名称：（その２）（Ｈ１５）二和住宅屋外給水設備改良工事

工事場所：千葉県船橋市二和東　５－３６

図面番号	図面名称		縮尺	備考
Ｍ－００	表紙・図面リスト		NOSCALE	
Ｍ－０１	工事概要・案内図		NOSCALE	
Ｍ－０２	屋外給水設備改良工事　配　置　図	（新　設）	1/３００	
Ｍ－０３	屋外給水設備改良工事　系　統　図	（新　設）	NOSCALE	
Ｍ－０４	屋外給水設備改良工事　１･３･５･７号棟　１～４階　平面図	（新　設）	1/１００	
Ｍ－０５	屋外給水設備改良工事　１･３･５･７号棟　５～Ｒ階　平面図	（新　設）	1/１００	
Ｍ－０６	屋外給水設備改良工事　２･４･６号棟　　１～５階　平面図	（新　設）	1/１００	
Ｍ－０７	屋外給水設備改良工事　８号棟　　１～５階　平面図	（新　設）	1/１００	
Ｍ－０８	屋外給水設備改良工事　１～７号棟　１～５階　各戸量水器･足流場廻り詳細図	（新　設）	1/３０･２０	
Ｍ－０９	屋外給水設備改良工事　８号棟　　１～５階　各戸量水器･足流場廻り詳細図	（新　設）	1/３０･２０	
Ｍ－１０	屋外給水設備改良工事　受水槽・ポンプ室配管詳細図	（新　設）	1/　３０	
Ｍ－１１	屋外給水設備改良工事　受水槽詳細図	（新　設）	1/　３０	
Ｍ－１２	屋外給水設備改良工事　配　置　図	（撤　去）	1/　３０	
Ｍ－１３	屋外給水設備改良工事　系　統　図　－１	（撤　去）	NOSCALE	
Ｍ－１４	屋外給水設備改良工事　系　統　図　－２	（撤　去）	NOSCALE	
Ｍ－１５	屋外給水設備改良工事　１･３･５･７号棟　１～４階　平面図	（撤　去）	1/１００	
Ｍ－１６	屋外給水設備改良工事　１･３･５･７号棟　５～Ｒ階　平面図	（撤　去）	1/１００	
Ｍ－１７	屋外給水設備改良工事　２･４･６号棟　　１～５階　平面図	（撤　去）	1/１００	
Ｍ－１８	屋外給水設備改良工事　８号棟　　１～５階　平面図	（撤　去）	1/１００	
Ｍ－１９	屋外給水設備改良工事　１～７号棟　１～５階各戸量水器･足流場廻り詳細図	（撤　去）	1/３０･２０	
Ｍ－２０	屋外給水設備改良工事　８号棟　　１～５階各戸量水器･足流場廻り詳細図	（撤　去）	1/３０･２０	
Ｍ－２１	屋外給水設備改良工事　１～８号棟系統　既設受水槽・ポンプ室配管詳細図	（撤　去）	1/　３０	
Ｍ－２２	雑工事－１　受水槽廻り詳細図	（新　設）	1/２０・５０	
Ｍ－２３	雑工事－２　受水槽置場　平面図　立面図　断面図	（撤　去）	1/５０	
Ｍ－２４	雑工事－３　既設高架水槽　詳細図	（撤　去）	1/２０	
Ｍ－２５	雑工事－４　グレーチング桝・ＲＡ桝・埋設標示板　詳細図	（新　設）	1/１･２･５･１０･２０	
Ｍ－２６	雑工事－５　街きょ・コンクリート園路・芝張り　詳細図	（新　設）	1/１･２･５･１０･２０	
Ｍ－２７	雑工事－６　電気設備　平面図	（新　設）	1/１００･５０	
Ｍ－２８	雑工事－７　電気設備　盤回路図	（撤　去）	NOSCALE	
Ｍ－２９	雑工事－８　電気設備　平面図	（撤　去）	1/１００･５０	

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-35
図面名	表紙・図面リスト	縮尺	（93/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

工事概要

1．工事名称：（Ｈ１５）二和住宅屋外給水設備改良工事

2．工事場所：千葉県船橋市二和東　５－３６

3．工事種目

１）屋外給水設備改良工事（１～８号棟　計８棟　２００戸）

イ．受水槽新設工事

ａ．ステンレス受水槽新設　９７ｍ^3　（１１７ｍ^3）（ポンプ室一体型　）１か所新設　１～８号棟用
（コンクリート基礎共）

ｂ．加圧給水ポンプ新設（吐出圧一定又は絶定速末圧力一定給水システム）　×１台
３台ローテーション　２台並列運転形（少水量停止）
８０φ　ｘ　６８０ｌ／ｍｉｎ　ｘ　４０ｍ　（非水対重仕様）
３φ　×　２００Ｖ　×　（５．５ＫＷ　×（２＋１））

ロ．給水管改良工事

ａ．既設給水本管より新設受水槽までの配管及び
新設加圧給水ポンプよりの二次側給水管から、既設屋上給水管への接続

ｂ．二次側系統既設仕切弁撤去・新設（１０Ｋ）

ｃ．自動空気抜弁２０　ＧＶ２０　新設

ｄ．既設７・８号系統量水器５０Ａを４０Ａに取替後、新設品洗場系統として各階設足洗場までの配管新設　　２０箇所

ハ．各戸メーター廻り配管工事

ａ．各戸メーター廻り配管取替（船管→伸縮継手、ＰＡ管２０Ａ）

ｂ．各戸ゲートバルブ取替（２０Ａ・５Ｋ→１０Ｋ）

ｃ．逆止弁付止水栓新設

ｄ．各戸メーター支持架台新設

ニ．排水設備工事

ａ．受水槽ブロー・オーバーフロー及びポンプ室排水から、最寄り既設排水桝ま
での配管新設

ｂ．グレーチング集水枡（ＧＭ－Ｃ型　）新設　　２箇所

ｃ．雨水桝新設（ＲＡ－１０１型×１箇所・ＲＡ１０１型トラップ付×２箇所）

２）．電気設備新設工事

ａ．電灯・動力引込み・新設加圧給水ポンプ及びポンプ室照明、換気扇の電源供給設備
（受水槽及び加圧給水ポンプの警報設備電気工事含む）

３）撤工事

イ．撤去工事

ａ．既設受水槽（ＲＣ）及びポンプ室（ＢＣ）撤去（ＧＬ－３００まで）
（ポンプ・制御盤・配管及びエキスパンドフェンス撤去共）

ｂ．既設高置水槽撤去（水槽と架台及び配管等共）

ｃ．既設給水管・排水管撤去

ｄ．既設給水引込本管撤去（５０Ａ・７５Ａ各１箇所）

ｅ．穴明け及び補修・既設支持金物及び給水管既設受台撤去及び補修

ｆ．既存量水位部・仕様

ロ．記管埋設標示杭設置工事　　Ｅ－１０４－１（４か所）　Ｅ－１０４－４（５８か所）

ハ．足洗場用水栓柱新設工事　　（２０か所）
水栓柱：コンクリート製１００×１００　水栓：Ｆ６－１３（回転式）

ニ．既設足洗場及び水栓柱撤去　　（２０か所）

ホ．構内通路及びコンクリートアプローチ等補修工事
構内道路等・コンクリートアプローチ

ヘ．雨樋新設工事
新設受水槽廻り　丸パイプフェンス　ＭＦ－１８　（各１か所）
丸パイプフェンス扉　ＭＦ－１８Ｓ（各１か所）

ト．芝張り
既設受水槽跡地の芝張り及び新設増設配管撤設部分の既設芝地撤去復旧

一式

一式

一式

4．施工基準

本工事は本設計図による他か下記諸書により施工する。

イ．都市基盤整備公団編「工事共通仕様書」　（平成１２年版）

ロ．　〃　「機材の品質判定基準」　（平成１２年版）

ハ．住宅・都市整備公団編「機械設備設計標準標品図集」　（平成１３年版）
（衛生器具・給排水・消火・換気・水管・設備編）

ニ．　〃　「保全工事共通仕様書」　（平成１３年版）

ホ．建築計画協議「土木・建築施設工事標準設計図集」　（平成１４年版）

ヘ．千葉県水道管工事共同組合「給水装置工事規定集」（平成１２年４月版）

5．特記仕様

１）一般事項

イ．本工事に際し、施工区分・施工箇所について監督職員と十分打ち合せを行う。

ロ．工事に先立ち、施工計画書を提出し監督職員の確認を得る。

ハ．本工事に関する諸官庁への手続きは、遅滞なく行い手続きに要する費用は全て請負者の負担とする。

ニ．本工事の施工に必要なメーカーリスト及び見本等はあらかじめ監督職員の確認を得る。

ホ．本工事に伴う発生材等は関係法令に従い適正に処理するものとし、発生材は場外自由処分。
発生残土は場外処分とする。

ヘ．工事用電源、工事用水の使用については、請負者が用意しその費用は請負者の負担とする。

ト．本工事の施工に際し、既着が生じた場合は速やかに監督職員と打ち合せを行う。

チ．本工事の施工に際し、居住者及び管理人と連絡を密接にし、迷惑をかけないよう注意する。
なお、周及び居住者等の財産に被害、損害を与えた場合は、速やかに原状に復する。

リ．本工事竣工と同時に竣工図（既有財監台帳付属図）を作成し提出する。なお、竣工図は隠蔽箇所及び
ケミカル和紙等に記事事又は挟付けしたものとし、骨図を２部及び原図１部を製本のうえ提出する。

2）特記事項

（１）屋外給水設備改良工事

イ．使用する材料は下記のとおりとする。

屋内給水管　水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管
（ＳＧＰ－ＰＡ　ＪＷＷＡ　Ｋ１３２）

屋外給水管　水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管
（ＳＧＰ－ＰＢ　ＪＷＷＡ　Ｋ１３２）

地中埋設管　水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管
（ＳＧＰ－ＰＤ　ＪＷＷＡ　Ｋ１３２）

弁　類　本工事にて取替える弁類は特記無き限り１０ｋｇｆ／ｃｍ２とする。
なお、ＧＬ以下に設置するものについてはバルブボックス新設
を含む。（バルブ口径５５Ａ以上は、バタフライ式とする。）

ロ．給水管の防露・保温及び塗装については「工事共通仕様書」価格編による。
なお、屋外露出の保温外装はステンレス鋼板巻きとする。

ハ．給水管の地中埋設深さは、敷地内車両通過時では管の上端より６００ｍｍ以上、
それ以外では、呼び径３２ｍｍ以下３００ｍｍ以上、呼び径４０ｍｍ以上８５ｍｍ以下
は４５０ｍｍ以上、呼び径７５ｍｍ以上は６００ｍｍ以上とする。

ニ．既設給水管は十分水抜きのうえ露出部分は撤去し埋設部分は埋殺しとする。

ホ．受水槽は、ＳＵＳ製単板とし、「機材の品質判定基準」による。
（ポンプ室も、同一製品（新築材無し）とする。ただしポンプ室との間仕切は、断熱材付とする。）
（溶接組立製またはボルト組立製）
ステンレス鋼板製のパネルタンク（溶接組立形）を現場にて溶接する場合は「日本ステンレスタンク工業会」
ステンレス鋼板製パネルタンク（溶接組立形）現地組立基準書により製作する。

ヘ．ポンプ室扉は、片開きとしシリンダー錠及び換気ガラリ付とする。

ト．施工箇所は、原則としてその日のうちに復旧し、事故のないように行う。

チ．埋戻し土は、発生土によることを原則とする。

リ．発生土を埋置する場合、コンクリート塊、アスファルト塊及び木片等は取り除い
たうえで行う。

ヌ．加圧給水ポンプは非水対策品とし、「機材の品質判定基準」による。

ル．落雷対策として分電盤にアレスタ（避雷器）を取り付けること。（別紙工事共）

ヲ．警報器はブザーとし、ポンプ室外部設置の防水型ボックスに収納とし、停止ボ
タン付きとする。

ワ．特記図の箇所の主要埋設管路の曲がり部分及び分岐部分には、標示柱を設ける。

カ．土中埋設管の場合は、その埋設した箇に、管天端３００ｍｍ位置に警報テープ
を埋設する。

ヨ．水質試験は、次の要領による。
水道法（昭和３２年法律第１７７号）第４条に基づき、公的機関又は登録された
計量証明事業者に依頼するものとし、当該機関が証明する試験成績書の写しを含
めて３部、監督職員に提出する。

（２）電気設備新設工事

イ．電気方式は、三相３線式　２００Ｖ・５０ＨＺ（動力）、及び単相２線式１００Ｖ５０Ｈｚ（照明）とする。

ロ．電線類は、６００Ｖ架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル（ＣＶ・ＣＶＴ）を使用する。

ハ．電線管は、被覆電線管（ＰＥ）を使用する。埋設管は、波付可とう電線管（ＦＥＰ）を使用する。

ニ．プルボックスは、塩化ビニル製とし屋外に使用するプルボックスは防水型とする。

ホ．既設積算電力計は撤去のうえ、電力会社に返納し、三相３線式複算電力計（電力会社からの貸与品）を新規に設置する。
なお、既設化粧ボックスも合わせて撤去し化粧ボックスを新設する。（ＥＦ－１０４－１）

ヘ．接地は、Ｄ種接地工事を施す。

ト．電線管の地中埋設深さについては、一般敷地内及び車道内ともすべて６００ｍｍ以上とする。

（３）雑工事

イ．既設受水槽撤去は特記図（Ｍ－１１）により施工する．

ロ．既設高置水槽撤去は特記図（Ｍ－１２）により施工する．

ハ．既設給水管及び排水管撤去は特記図（Ｍ－１２～２０）により施工する．

ニ．既設電気設備撤去は特記図（Ｍ－１５、１６）により施工する．

ホ．雨樋新設工事は特記図（Ｍ－０５、０６及び１９）により施工する．

ヘ．コンクリートアプローチ等の復新部分は、特記図（Ｍ－０５、０６）により施工する．
なお、舗装の切断はコンクリートカッターを使用する。

ト．芝張りは特記図（Ｍ－１８）により施工する．

チ．高架水槽及び屋上記管架台のコンクリート基礎防水補修は下記仕様による．
塗膜防水（複合塗り等）旧建設省仕様Ｘ－３
材料
（ａ）主材料
塗膜を形成する材料は、ＪＩＳ　Ａ　６０２１（建築用塗膜防水材）の屋根用により、
塗膜はウレタンゴム系１種、ウレタンゴム系２種とし、使用箇位による区分は、平場は
一般用、立上り部は立上り用とする。
（ｂ）その他の材料
プライマー、補強布、脱泡剤、仕上塗料等は、主材料製造所の指定する製品とする。

ウレタン系塗膜防水の種別及び工種

種別	旧建設省仕様Ｘ－３	
工種	材料・工法	使用量（ｋｇ／㎡）
1	プライマー塗り	０．２
2	ウレタン防水材塗り 補強布張り	０．３
3	ウレタン防水材塗り　＊	２．０
4	仕上げ塗料塗り	０．２

（注）１．塔中のウレタン防水材塗りの使用量は、硬化物比重が１．０である材料の
場合を示しており、硬化物比重がこれ以外の場合にあっては、所要塗膜厚を
確保するように使用量を換算する。
２．＊印のウレタン防水材は、ウレタンゴム系１種とする。
３．ウレタン防水材塗りについては、工種数を増やすことができる。

施工

（１）防水層の下地は、下記による。

（ａ）下地

（イ）既存下地の補修及び処置は、（ロ）による。
なお、補修箇所の形状、長さ、欠損等は、特記による。

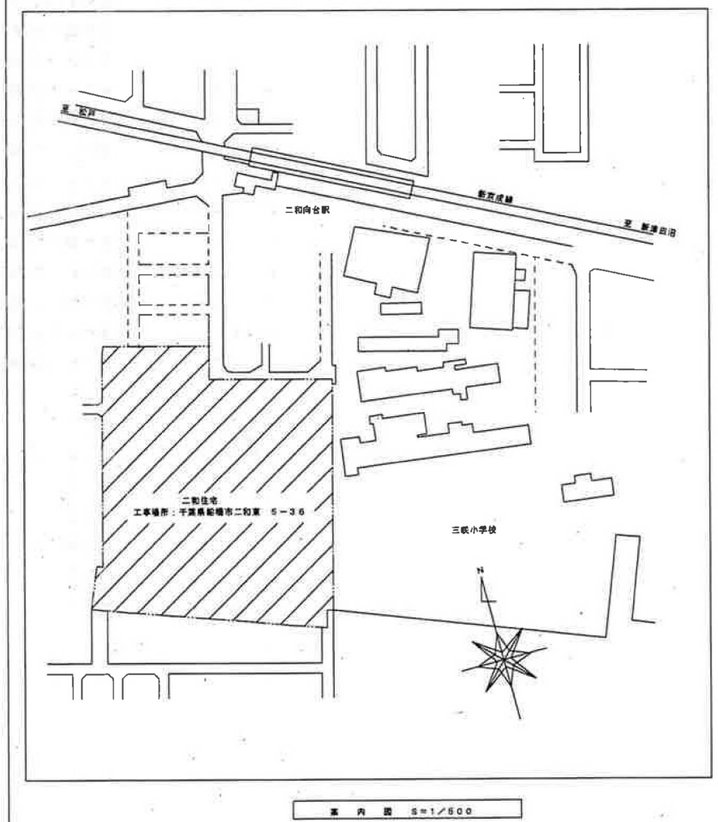
（ロ）伸合目地等の処置
張合等調去部は、ケレンの上、錆止め塗装を施し、初期補修用プレミック
スポリマーセメント等にて補修する。
設備機器架台、配管受盤、パラペット、貫通パイプ回り、手摺や丸環の取
付け部、塩害出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり等は、特記によ
る。特記がなければ、監督職員と協議する。

（ｂ）プライマー塗り
プライマーは、下地の清掃を行い、下地乾燥後、ローラーばけ等を用いて当日の
施工範囲をむらなく塗布する。

（ｃ）下地の補強
（１）（ａ）により補修を行った著しいひび割れ箇所は、幅１００ｍｍ以上の補強布
を用い、補強塗りを行う。
（２）出隅及び入隅は、それぞれ１００ｍｍ以上を、補強布を用い補強塗りを行う。

（ｄ）防水材塗り
（１）防水材は、着基所の仕様により、可使時間に見合った量及び方法で練り混ぜる。
（２）防水材塗りは、材料に見合った方法で均一に塗り付ける。なお、補強布を張り
ながら塗り付ける。
（３）塗継ぎの重ね幅は１００ｍｍ以上とし、補強布の重ね幅は５０ｍｍ以上とする。

（ｅ）（ａ）から（ｄ）に定める以外は、主材料製造所の仕様による。

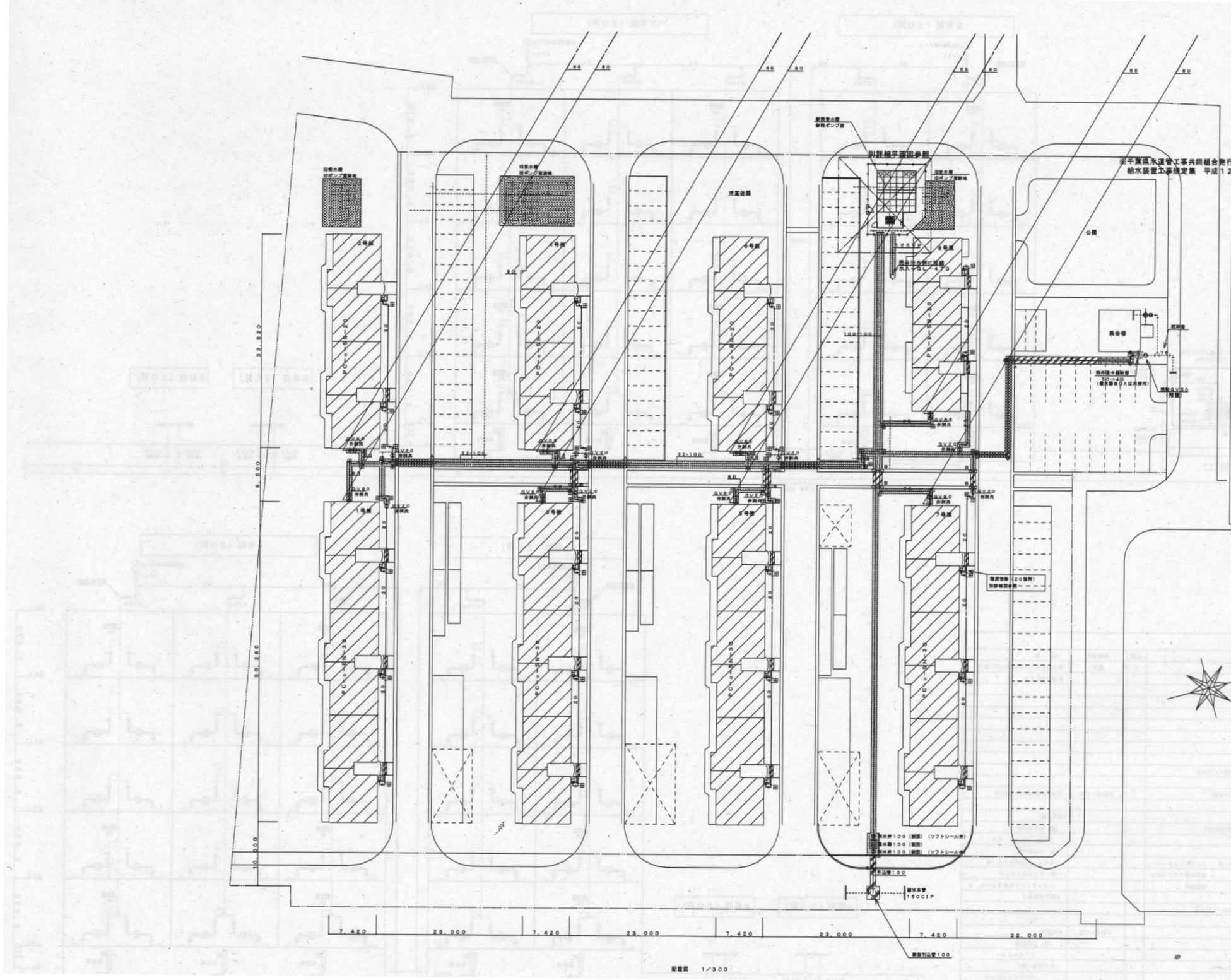


案　内　図　Ｓ＝１／５００

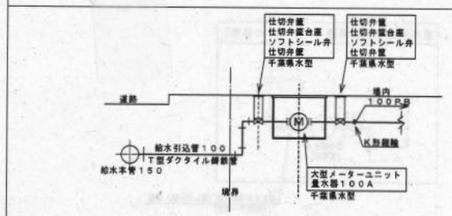
屋外給水設備改良工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-36
図面名	工事概要・案内図	縮尺	（94/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	

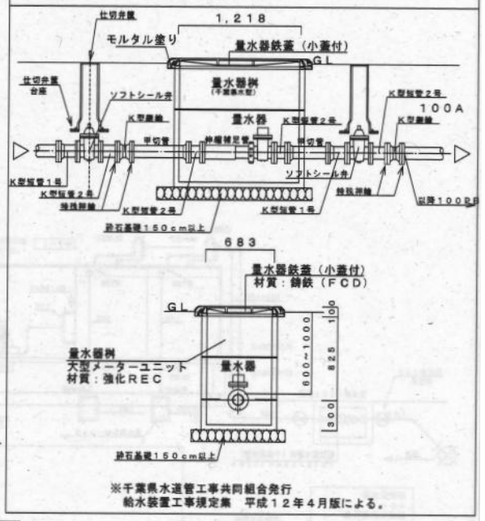


給水引込管廻り要領図　-/—



※千葉県水道管工事共同組合発行
給水装置工事規定集　平成12年4月版による。

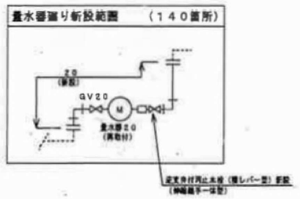
新設量水器廻り配管詳細要領図

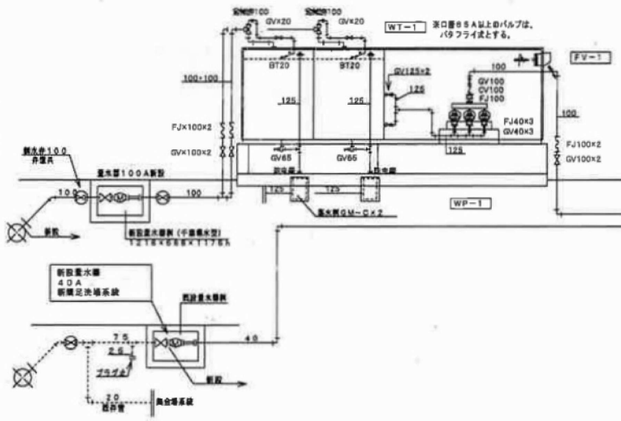


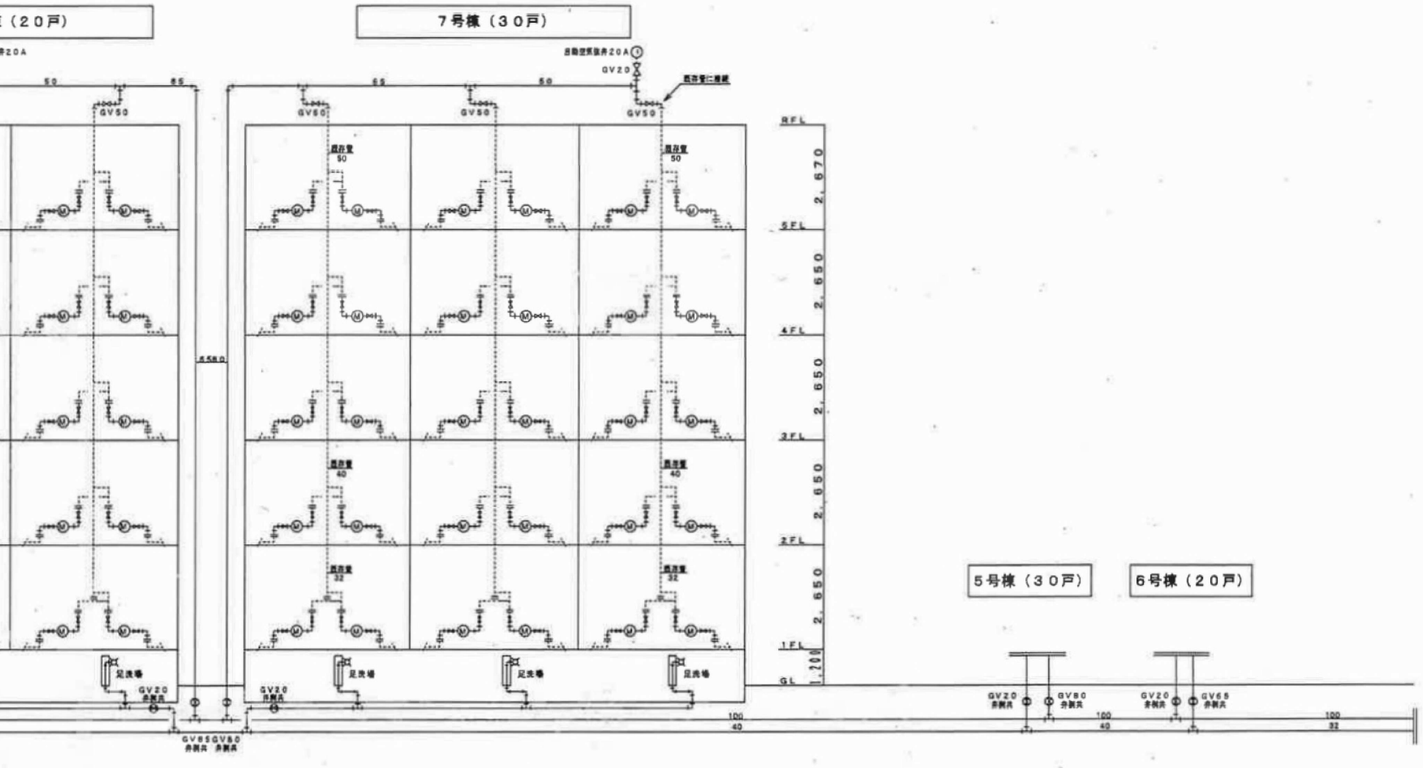
※千葉県水道管工事共同組合発行
給水装置工事規定集　平成12年4月版による。

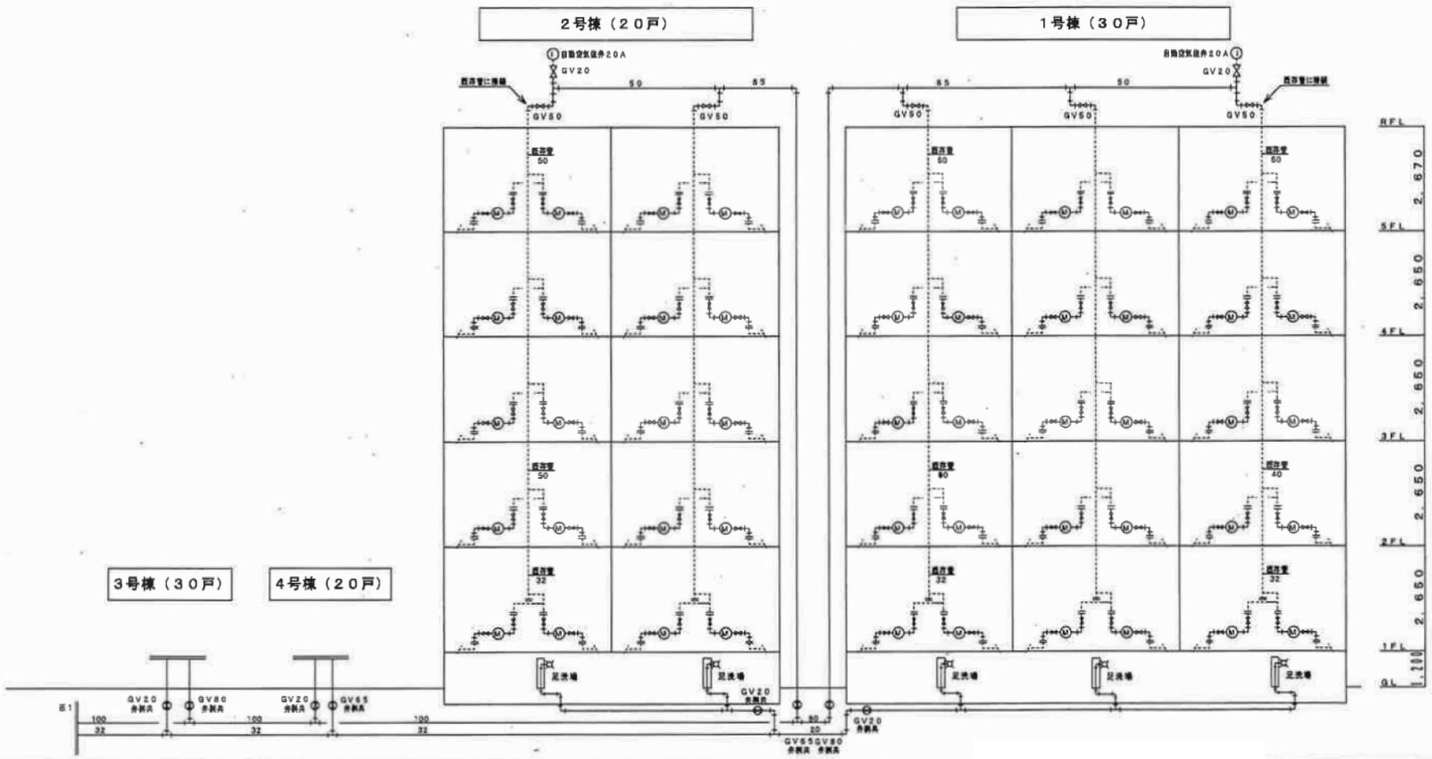
屋外給水設備改良工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所 一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号 一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦	工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事	図面番号 K-37 （95/133）
	図面名	配置図（新設）	縮尺
	船橋市建設局建築部建築課		令和７年度









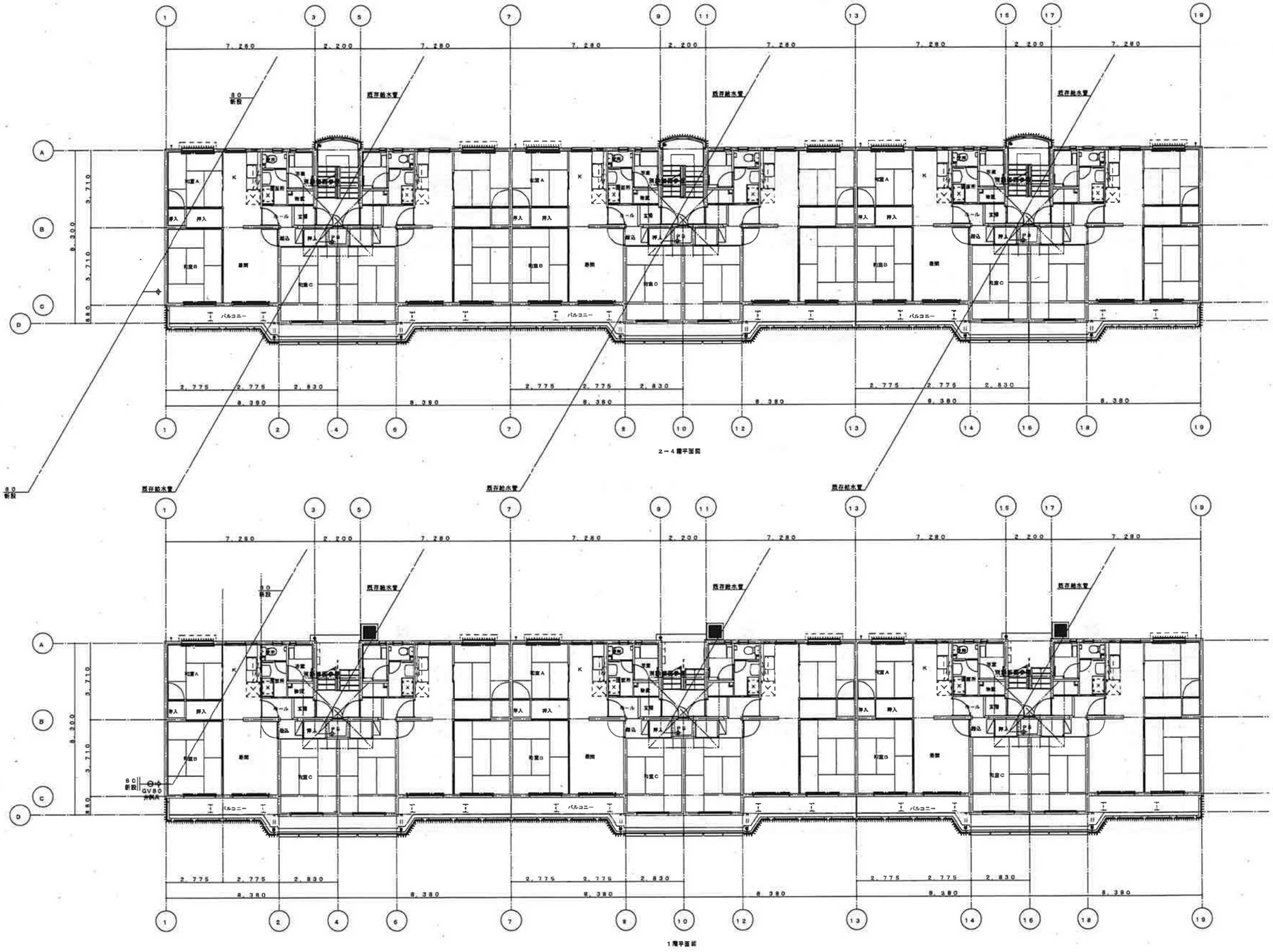
機器表

番号	名　称	仕　様		台数	設置場所	備　考
WT－1	受水槽	形式	SUS製、パネル、単板開放	1	屋外	受水槽とポンプ室の間仕切り壁は
	（ポンプ室付）	容量	呼称　117m³　有効　97m³			新築材付とする。
		概略寸法	受水層　6．0m（3．0m＋3．0m）×6．5m×3．0mH			
			ポンプ室　4．0m×2．5m×3．0mH			
		材質	1．0G			
		架台	鉄骨平架台（溶融亜鉛めっき）			
		付属品	マンホール（600φ、錠前付）、内外梯子			
			通気口（防虫網付）、電極座　各2ヶ			
		コンクリート基礎	本工事（H＝600）			
		特記	「機材の品質判定基準（平成12年度版）一般機器一」による			
			中仕切付			
WP－1	自動給水装置	形式	接定末端圧力一定給水ユニット（台数インバーター制御）	1	上記ポンプ室	制御盤に警報ブザー端子付
（1～8号棟系統）		仕様	100φ×40φ×680L／min×40m			
		電動機	5．5kw×2（3φ×200V×50Hz）			参考型番
		制御方式	自動交互並列運転（3台ローテーション・2台並列運転時）			（株）荏原製作所
			（ポンプ3台）			65BNEMD5．5A
		架台	防振架台（スプリング）			（株）川本製作所
		付属品	メーカー指定ボルブ、圧力タンク、制御盤　等一式　ノイズフィルター付			KF2－65R3－5．5
			力率改善リアクトル付			（株）テラルキクトウ
			避雷器付			SX－60VFC652－5．5
		コンクリート基礎	本工事（H＝300）			上記同等品以上
		特記	「機材の品質判定基準（平成12年度版）一般機器一」による			
FV－1	有圧換	形式	壁付換気扇	1	上記ポンプ室	参考型番
		仕様	200φ×150m³／h×30Pa			（株）三菱電機
		電動機	30w（1φ×100V×50Hz）			EFG－20
		付属品	SUS製ウェザーカバー（防虫網付）、温度スイッチ共			松下電器（株）
						FY－20GSUD
						（株）日立製作所
						PN－204－001SH
						上記3社同等品以上

屋外給水設備改良工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事		図面番号 K-38
図面名	系統図（新設）	縮尺	（96/133）
船橋市建設局建築部建築課		令和７年度	



2～4階平面図

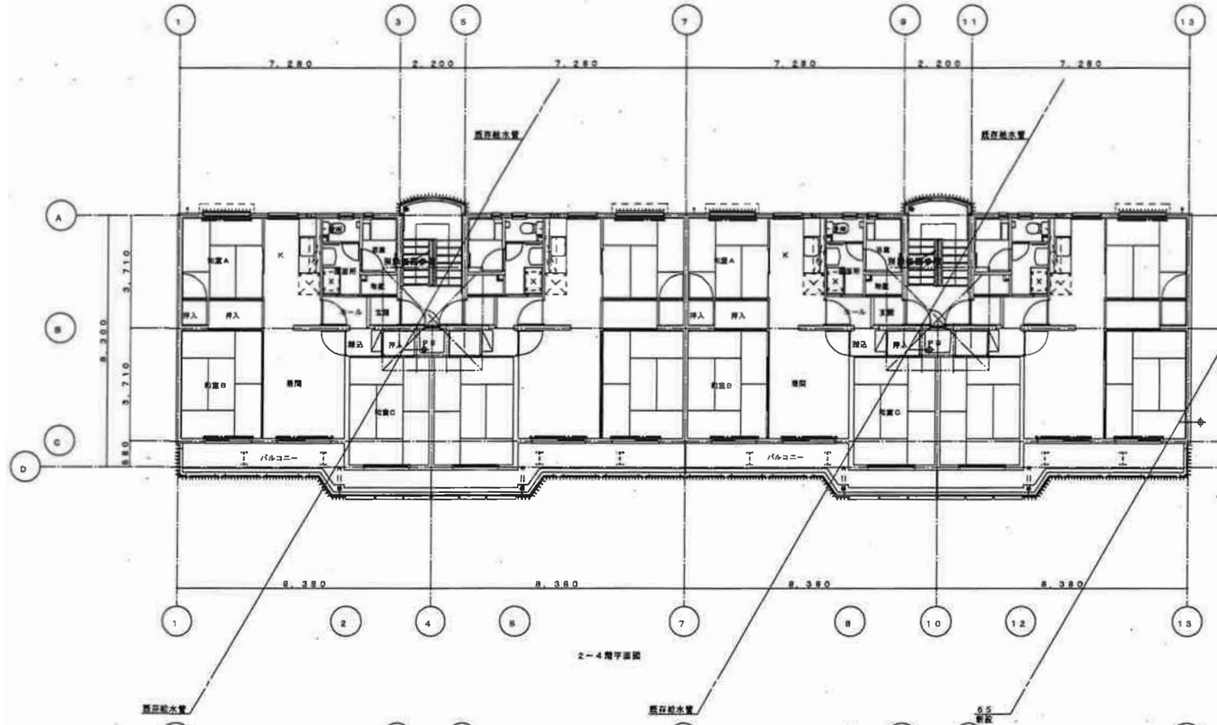
1階平面図

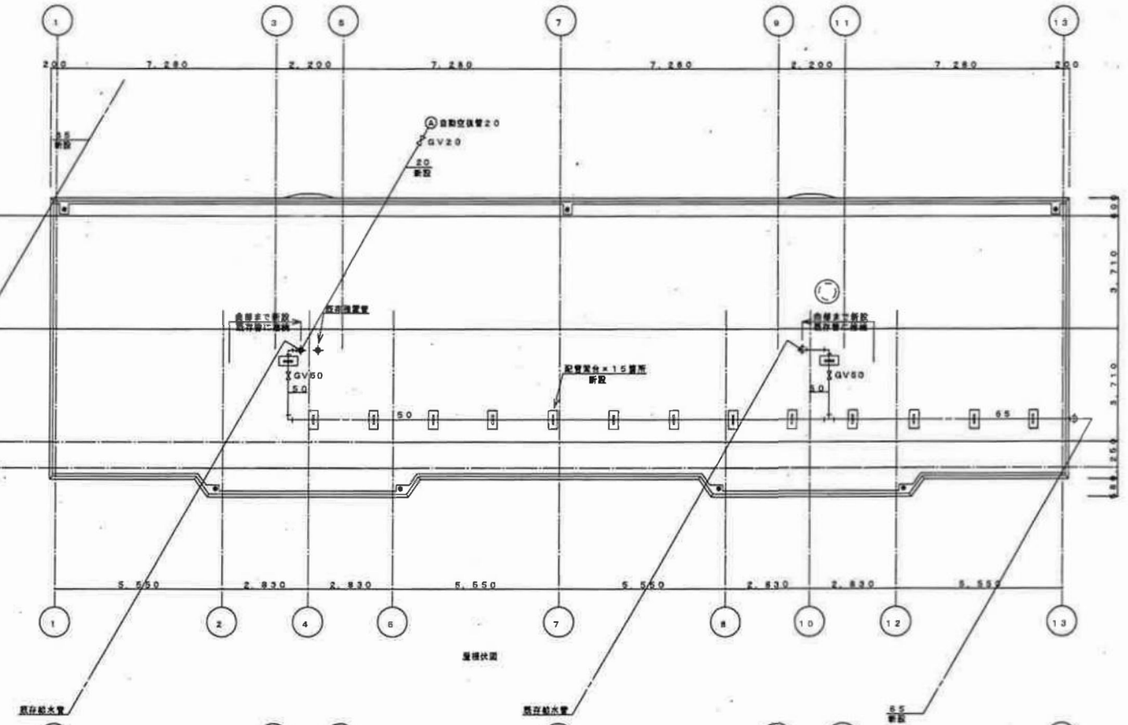
屋外給水設備改良工事（H15）　既存図面

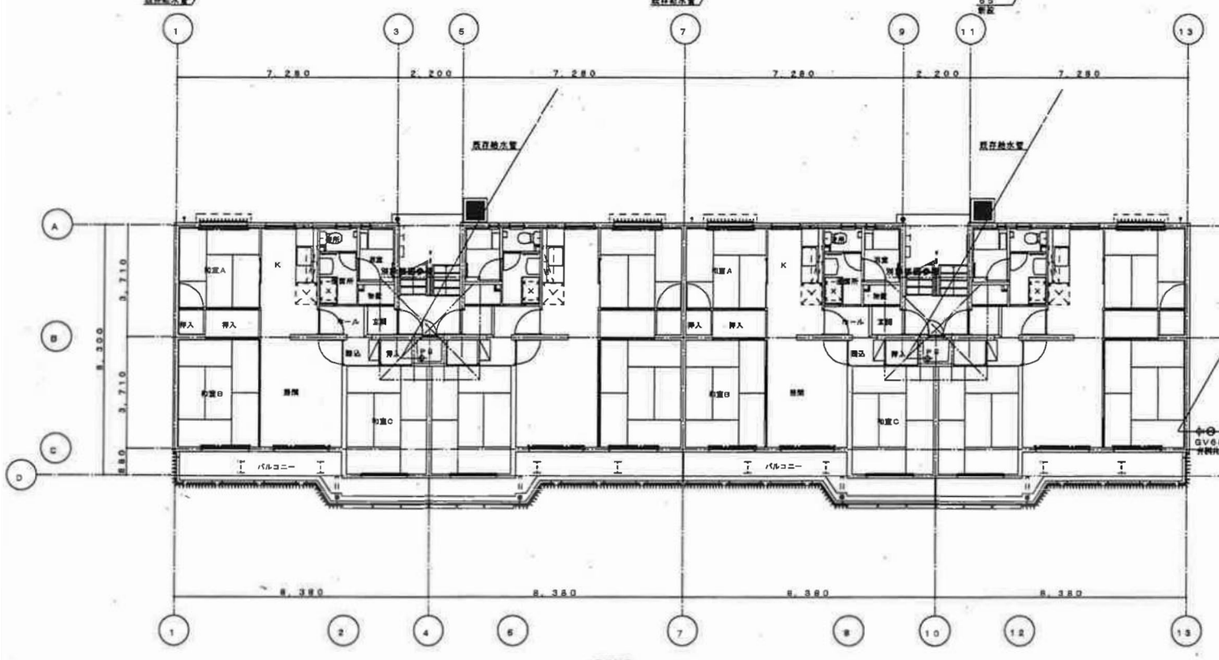
有限会社　佐藤建築構造設計事務所
一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号
一級建築士登録　第241683号　佐藤暢彦

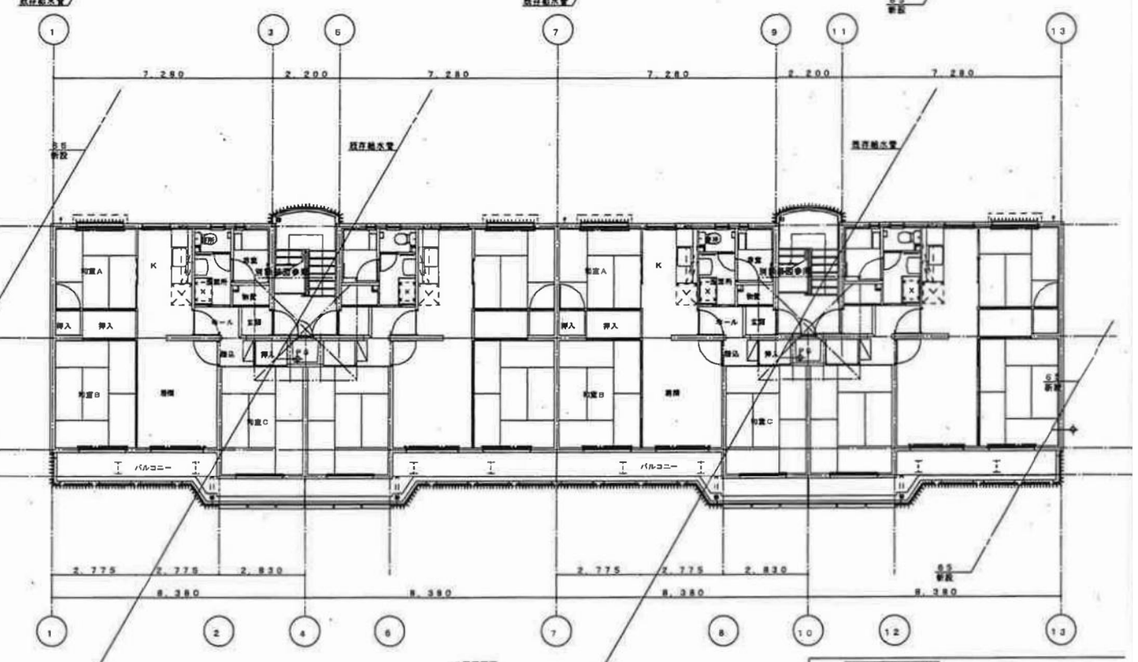
工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事
図面名	1・3・5・7号棟　1～4階　平面図（新設）
縮尺	
船橋市建設局建築部建築課	令和７年度

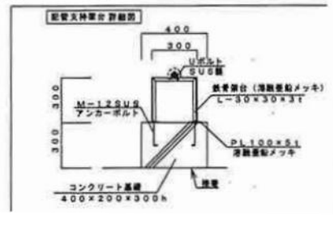
図面番号 K-39 （97/133）











屋外給水設備改良工事（H15）　既存図面

有限会社　佐藤建築構造設計事務所 一級建築士事務所　千葉県知事登録　第1-2012-6537号 一級建築士登録　第241683号　佐藤幅彦	工事名	国家公務員宿舎二和住宅跡地建物解体工事	図面番号 K-40
	図面名	2・4・6号棟　1～R階　平面図（新設）	尺
	船橋市建設局建築部建築課	令和７年度	（98/133）